大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

夕刊
九月十四日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

歐洲戰亂による物動計畫改訂協議

近く東京で日滿支連絡會議

【東京國通】歐洲戰亂勃發により日滿を通ずる物動計畫の一部改訂に關し政府は企畫院内に設置された時局經濟對策委員會において目下考究中であるが、さらに右具體案樹立に資すべく來月中に滿洲國政府ならびに興亞院華北連絡部當局者の上京を求め東京において日滿支連絡會議を開催する筈である

單獨媾和早期媾和斷じて應ぜず

對獨英佛最高會議の内容

【パリ十二日發國通】十二日午後フランス國内某地で開催された英佛戰事最高會議の内容につき外交通ペルチナツクス氏は各方面よりの情報を綜合して次の如く觀測してゐる

本日の英佛戰事最高會議に於てはポーランドに對する即時援助方策其の他英佛兩國の凡ゆる共同重要問題が協議された模樣である、殊に今回の會議においてチエンバレン、ダラデイエ兩首相はドイツ側が目論みつゝある單獨媾和乃至早期媾和等それが如何な形式によるとも斷じて應じないといふ方針に一致したものと見られる

兩軍その後の戰況

獨軍側

【ベルリン十三日發國通】ドイツ軍司令部は十二日中の東部戰線戰況を次の如く發表した

一、わが軍は南北兩翼共目覺しく進擊を行つた

一、ラドム南方においてわが軍の包圍下にあつたポーランド部隊は潰滅せられその際軍需品多數を鹵獲しポーランド兵數名を捕虜とした

一、その他ポケット地帶における五ケ師團のポーランド兵および二ケ旅團の騎兵は包圍線を屢次に亘り突破せんと試みたが、悉く失敗に歸しわが軍の反擊は今や最高潮に達してゐる

一、有力部隊はワルソー南方においてチエルドツエ、ワルソー間鐵道を横斷し、また機械化部隊は早くもブレストリヴスクの北方四十キロの地點に達した

一、北部戰線ロムザの南方ポケット地帶においてはポーランド軍第十八師團が包圍を逃れんとしたが、わが軍はこれをブーグ河の東岸に邀へ擊つた

一、ドイツ軍はヴイスツラ河東岸の道路橋梁および鐵道交叉點に猛擊を加へクリスチージヨール停車場にある三列車を炎上せしめまたポーランド機十四機を爆破する等多大の戰果を擧げた

【ベルリン十三日發國通】十三日ベルリンに達した報道によればドイツ軍用機一機が十二日スイス最北端の要地シャツフハウゼン上空に越境侵入して來つたのでスイス國境警備軍は直ちに砲門を開きこれをドイツ領内に擊退した、政府は右事件につき即刻實情調査を開始した

【ベルリン十三日發國通】ドイツ軍司令部は十三日正午十二日中の西部戰線戰況を左の如く發表した

敵軍二部隊がザールブリユッケンの西南約五キロのビルベル河に侵入し來つたがドイツ軍はこれに猛攻を加へ擊退せしめた外全線に別狀なし

また十二日には敵軍飛行機の獨領攻擊もなかつた

【ベルリン十三日發國通】ドイツ軍司令部十三日の發表によればドイツ軍南方部隊は十二日ザンボール、ヤヴオロウの二都市を拔きその先鋒部隊は長驅ポーランド東南部要衝ルヴオウ(ドイツ名レンベルグ)に達した、ルヴオウ市はルブリンの南方に位する人口廿萬の都會で舊オーストリヤハンガリーとソ聯に通ずる交通の要衝農産物の集散地である

佛軍側

【パリ十三日發國通】フランス軍司令部は十三日の戰況につき左の如きコンミユニケを發表した

西部戰線におけるフランス軍は十三日は最近數日來奪取した陣地の強化に從事した、一方海軍はドイツ潛水艦の活動に對して猛烈な反擊を加へた

【パリ十三日發國通】フランス政府は十三日佛獨國境北端におけるフランス軍の進擊狀況につきコンミユニケを敷衍し、フランス軍はザールブリユッケンの兩側において目覺しい前進を行つたと左の如く發表した

ザールブリユッケン市兩側においてフランス軍の兩翼は併行して前進、敵の重要據點を奪つた、西部戰線において戰端が開始されるやフランス軍は即日ワルトン森を占據し更に他の地區においても獨領内かなりの距離を占領し就中ザールゲミーネおよびフオルバツハ間でブリーズ河右岸の丘陵地帶における二十キロに亘る戰線のわが軍の作戰は順調に進捗中である、またジールク方面においてはドイツ軍の猛反擊があつたがわが軍はこれを阻止して更に若干の前進を行つた

十二日の戰況を概觀するにわが軍の最大の成功は前述のブリーズ河左岸におけるものでわが軍はドイツ軍必死の抵抗を排して重要陣地就中敵軍の數監視所を占領した、その戰闘においてドイツ軍の長距離砲は猛攻を加へ來りドイツ空軍の活動は最も活潑であつた更に數ケ所においては彼我兩軍の間に激戰さへ演ぜられた

【パリ十三日發國通】フランス軍司令部は十三日佛獨國境北端における戰況につき左の如く發表した

ドイツ軍砲兵隊の活動は十二日夜より十三日拂曉にかけて徹宵續けられた、また十二日には佛獨双方共に大規模な空軍の活動を行つた

波蘭藏相ルーマニア脫出

【ベルリン十二日發國通】D・N・B通信社の報道によればポーランド藏相クツトコウスキー氏は十二日朝ルーマニア國境を越えてチエルノウイッツに到着したが、同氏ポーランド脫出の目的はポーランド國立銀行保有金塊を國外に移送し安全保管を行ふ爲であると言はれてゐる、なほポーランド、ルーマニア國境を通過するポーランド避難民の激增に鑑みルーマニア政府當局は國境警備兵に命じてバリケード塹壕等を國境線に構築せしめこれ等避難民の國境通過を防止してゐる

愛蘭中立放送

【ダブリン十二日發國通】アイルランド首相デ・ヴアレラ氏は十二日ラヂオを通じ全國民に對し重ねてアイルランドの中立嚴守の態度を表明した、右中立嚴守によつて國民が享受すべき經濟的利益は莫大であらうとのべた、なほ一般アイルランド人は歐洲の戰亂に對して未だ平靜であるが萬一に備へて既に萬遺漏なき防空設備を終つてゐる(D・N・B)

極東に孤立の租界 俄かに我に秋波

媚びるが如き英佛の態度

【天津十三日發國通】天津の英佛兩租界當局では歐洲戰亂勃發による國際情勢の急變に際會し、東洋に於ける孤立的存在たる自國租界をして有利に導くためか俄かに對日態度を改め、恰も日本側に媚びるが如き態度を示してゐる、即ち英租界當局はさきの程暗殺犯人引渡しに引續き租界外持出を嚴禁してゐた英租界内華人所有の麥粉五百萬袋を最近我が方に對し必要の際には何時にても融通する旨を傳へ來つた、又佛租界當局でも排水並に防疫につき共同委員會を設置しては如何とわが方に提議し來つたが、日本側では何れも婉曲にこれを拒否した

天津の浸水は今月中にも無くして了ふ

防衛司令官談

【天津十三日發國通】天津防衛司令官は天津その後の排水準備工事並びに水災救濟狀態につき十三日午後記者團を引見左の如く語つた

□

日本租界及び一部華街の排水準備工事は着々進捗し、十八日頃迄には土嚢築堤工事を終へ愈々排水に取りかゝる手筈であるが、夜を日に繼いで今月中には租界から水をすつかり無くしてしまふつもりだ、水災による難民の救濟に就ては萬全を期し、食料品も供給してゐる、過般臨時政府行政委員長王克敏氏に會つた際、王委員長も今度の水害による罹災民に深く同情を寄せ、必要な經費は幾らでも出すから遠慮なく申出て欲しいとの事だつた、心配された傳染病も例年の同期に比して却つて少いくらゐだ、自分が水災以來意外に感じたことは罹災地は勿論、水災を免れた華街を通じて治安狀態が非常に良いことだ、將來も水災第一日に言つた通り日本人も華人も一蓮托生で萬事やるつもりだ

周武漢高等法院長橫死

【漢口十三日發國通】武漢特別市高等法院長周鴻俊氏は十三日午前九時十五分洪益巷の高等法院に登廳の際同院入口において暴漢二名に襲はれピストルで後頭部を射擊され即死した、目下日支兩當局において犯人嚴探中、同氏は本年四十九才、山東省歷城の出身で日本留學生出身の法律家である

獨佛戰線へ英兵はじめて出動

【パリ十三日發國通】フランス軍前線よりの情報によれば多數の英國兵は十三日はじめて獨佛戰線に出動フランス軍と協力して作戰行動を開始したといはれる

十八、九兩日中立國會議

【ベルリン十二日發國通】スカンヂナヴイア中立諸國(ノルウエー、スエーデン、フインランド、デンマーク)會議は、來る十八、十九兩日に亘つてオスローに於て開催せられることゝなつた(D・N・B)

厦門で邦人狙擊事件

【上海十四日發國通】十二日午前八時廿分頃厦門民國路三十六番地陸軍宿舍止宿陸軍機關囑託陸軍後備少尉田村豐藏氏(三七)が出勤せんと宿舍を出た瞬間、突然背後より怪漢現れピストルにて同氏を狙擊即死せしめて何れかへ逃走した、同氏の死體は直ちに厦門博愛醫院に收容檢視の結果、後頭部より盲管一發、背部より心臟を貫く貫通、盲管各一發で何れも致命傷となつてゐた、急報により總領事館警察が直ちに出動、市中に非常警戒線を張り犯人捜査に當つてゐるが現場にはピストル彈丸ケース一個遺棄されてあるだけであり、犯人は未だ逮捕されるに至つてゐない、犯人については抗日分子か乃至は諜報關係者利害關係怨恨による仕業とみられてゐるが、厦門占領以來はじめての日本人狙擊事件であり被害者が特殊勤務者だけに當局では極めて事件を重大視してゐる

英の空軍

ウイルヘルムスハーヘン港を襲つたビッカースノエレスレイ長距離爆擊機(上)とアブロアンソン爆擊機(下)

中南支方面戰況

【上海十三日發國通】艦隊報道部十三日午後四時發表=

△中支方面戰況

一、棚町少佐の率ゐる海軍航空隊の精銳部隊は、十二日午後湖北省西部の重要敵據點たる恩施飛行場を奇襲し熾烈なる防禦砲火を冒し飛行場全面に亘り有效的確なる爆擊を敢行之に大打擊を與へ全機無事歸還せり

二、又他の空襲部隊は陸軍部隊の作戰に呼應し同日午前午後に亘り塘阜及び西頭(へ方)附近の敵據點及び陣地を爆擊し之に大損害を與へたり

三、又十二日新堤上流八仙洲西方に敵前上陸を遡行せる海軍陸戰隊は揚子江遡行部隊の一部及び陸軍部隊と協力頑強に抵抗しつゝ西進し二洲子の北西附近において敵據點部落を掃蕩所在の殘敵を潰滅せり

△南支方面戰況

一、海軍航空隊の有力部隊は去る十一日不良なる天候を冒し廣西省南部鬱林を襲ひ同市北方及南方の倉庫群並に附近の工場に在りし小型軍用舟艇を銃爆擊その一部を燒失せしめたるほか路上の自動車群に猛烈なる銃擊を加へ之を大破せり、又他の一部隊は同日前日に引續き潮州、豐順、潮陽方面(何れも廣東省東部)を偵察攻擊し同地附近一帶の敵陣地に猛爆を加へ多大の戰果を收めたり

府縣會議員選擧 全國的新人續出

【東京國通】二府卅七縣の府縣會議員選擧は愈々來る二十一日の鳥取縣を皮切りに十月十四日の靜岡を殿りとして施行されるが今回の府縣議員總選擧は立候補者相互の間に自肅自戒の空氣が濃く一方司法内務兩省の取締り方針も選擧違反の未然防止に置き防反警察に主力を注いでゐるので十三日現在迄のところ全國的に未だ選擧違反は皆無の好成績を示して居り立候補者の出足も案外に早く然も全國的に前回より多數にのぼり政民兩黨續々と出陣既に九月中に選擧の執行される京都大阪、兵庫等二十九縣は立候補屆出とゝもに相當激甚な運動が展開され前哨戰とも云ふべき第一期政戰は漸く酣になつてゐる

實業學務局長後任

【東京國通】小笠原文部省實業學務局長の急逝に伴ふ後任は秘書課長岩松五良氏起用するに内定した

人事往來

着京

▲櫻井基善氏(商業)十三日來京ヤマトホテル ▲西原清廉氏(教師)同 ▲大澤□達氏(同)同 ▲白谷榮太郎氏(會社員)同 ▲庄桐楨八氏(滿鐵社員)同 ▲國吉喜一氏(會社員)同 ▲石渡萬千子氏(醫師)同 ▲栗尾哲夫氏(會社員)同 ▲小川喜一氏(同)同 ▲坪井歡之助氏(商業)國都ホテル ▲濱口嘉太氏(奉天大陸劇場)同 ▲古川太郎氏(銀行員)同 ▲村島彌男氏(奉天油脂會社)同 ▲廣瀨秀吉氏(神戸電氣局)同 ▲宇磨谷數潤氏(同)同 ▲安井威吉氏(ハルビンビール)同 ▲安本重房氏(貿易商)同 ▲起田二郎氏(商業)同 ▲松本五二郎氏(同)同 ▲岡本敏男氏(辯護士)同 ▲飯田朱憲誠氏(營口紡績)同 ▲奥田保邦氏(會社員)同 ▲今井三郎氏(石灰商)同 ▲平塚弘氏(會社員)三國ホテル ▲宗方惟男氏(同)同 ▲稻垣確太郎氏(同)同 ▲山田弘氏(商業)同 ▲岩根元三氏(滿炭社員)同 ▲石林友之進氏(會社員)同 ▲堀尾政弘氏(南滿鑛業)同 ▲内山由正氏(滿炭社員)同 ▲南口外次郎氏(木材商)滿蒙ホテル ▲淵野升四郎氏(横濱ゴム製造奉天支社長)同 ▲島田秀氏(島津製作所)同 ▲小山内喬逸氏(會社員)同 ▲石岡博昌氏(技師)同 ▲大塚義雄氏(同)同 ▲廣津洋氏(官吏)同 ▲本田宇平氏(商業)大都ホテル ▲川田潤氏(豆稈パルプ)同 ▲前田誠吾氏(會社員)同 ▲關貫一氏(滿洲石油)同 ▲岡久雄氏(會社員)同 ▲十川省三氏(同)同 ▲福島正雄氏(同)同 ▲藤居捨三氏(染織工業)同 ▲竹内知治郎氏(商業)同

出發

▲田村半三氏 十三日大連へ ▲山内晃氏 哈市へ ▲庄司敏彥氏 奉天へ ▲望下賢治氏 撫順へ ▲伏原三十次郎氏 奉天へ ▲下村長三郎氏 哈市へ ▲赤木美道氏 大連へ ▲落合兼行氏 同 ▲綿村正憲氏 奉天へ ▲伏原俊一郎氏 同 ▲三浦浩一氏 同 ▲伊藤在氏 大連へ ▲佐藤象次郎氏 哈市へ ▲深水旬氏 大連へ ▲池田龍雄氏 奉天へ ▲島田千代治氏 大連へ ▲和田春彥氏 同 ▲增井勝治氏 哈市へ ▲山口博司氏 大連へ ▲坪井歡之助氏 營口へ ▲古川太郎氏 同 ▲高橋浩氏 同 ▲小崎長八氏 同 ▲谷川太郎氏 大連へ ▲相見室次氏 同 ▲岡崎孝平氏 奉天へ ▲鈴木德藏氏 内地へ ▲吉野位氏 鞍山へ ▲阿川的生氏 哈市へ ▲佐藤晉氏 大連へ ▲野尻折二氏 張家口へ ▲尾崎昇治郎氏 撫順へ ▲山本盛正氏 哈市へ ▲池田房吉氏 奉天へ ▲篠原卓次氏 同 ▲三好幸三氏 同 ▲高木德次氏 哈市へ ▲小野正二氏 奉天へ

その日く

阿部内閣の政綱にも日滿一體の實を擧ぐと、明らかに謳はれてゐる

□

日滿支を通ずる綜合計畫の確立といふことも、はつきりと聲明された

□

これに應ずる滿洲國の政策は成つてゐるのか、體勢は出來てゐるのか

□

むろん要は實行にある、實行してこそ最後に笑ふことが出來る

□

歐洲では愈よ戰火激化するらしい、創造の母たることを得さうもない戰ひが

聖戰下に三度迎ふ 新京神社秋祭り

武運長久を祈る氏子の赤誠 今宵は宵祭りあすは本祭り

新京神社の秋季大祭は愈々けふ午後六時の宵宮祭から十五日の本祭と引き續いて執り行はれるが、氣遣はれた雨も上つて空は流れる白雲の切れ目に澄んだ蒼い空を見せ天候の不安を一掃した、境内には建並んだ奉納幟が爽涼の風にはためき參道兩側には露店商人が店開きの準備に懸命でお祭前奏曲を奏でゝゐる、戰時下三度迎へる秋祭り、皇軍の武運長久を祈る赤誠の市民の參拜に平素にもました賑ひを見るものと豫想され神社側では町會役員並に靑年學校生徒の應援を得て參拜者の整理に萬全を期してゐる、とくに一般參拜者は拜殿内に於て參拜を終了後必ず兩側に設けられた兩側の出口から出るやう、入口と出口の別を明らかに遵守するやうにと要望してゐる

□　□　□

十四日午後六時から執り行はれた新京神社秋季大祭宵宮祭に引きつゞき、愈よ十五日が本祭で定刻、齋主以下祭員ならびに參列員手水の儀を了へ祓所へ參進、午前正九時、左の式次第により祭典が行はれ午後一時から奉納の神賑が開始される

先　祓詞を奏す
次　太麻鹽湯の行事
次　一同退下
先　齋主以下祭員參列者社殿の本座に著く
次　齋主御扉を開き側に候す　警蹕奏樂
次　祭員神饌を供す　奏樂
次　齋主祝詞を奏す
次　齋主玉串を奉りて拜禮
次　祭員列拜
次　參列者玉串を奉りて拜禮
次　祭員神饌を撤す　奏樂
次　齋主御扉を閉ぢ本座に復す　警蹕奏樂
次　齋主以下祭員退下
次　參列者退下
以上

新嘗祭奉献米の拔穗祭廿日擧行

孤楡樹の模範農村で

新京郊外長春縣孤楡樹では廿日正午から來る新嘗祭に新京神社へ奉献する新米の拔穗祭を嚴肅に擧行する事となつた

同村

は二百五十戶を有する半島人部落で今から約二十年前移住し爾來全村一致營々として水田の經營に從事、現在その耕作面積は二千町歩に及ぶに至つた、かうした長日月の村民の努力は酬いられて、昨年滿鮮拓植の後援によつてこの二千町歩はいづれも村民に與へられ自作農として立つに至つたが、同部落ではこれを契機に耕作地の中央に神饌田一反部を設け新米を毎年新京神社に奉献することゝなつたのである、由來水田經營に當る移住半島人部落の成績は香しからぬものを往々見受けるのであるが、この村はさうした貧困を一掃して豐かに文字通り王道樂土を

實現

部落民は和氣靄々として平和に生活、移住模範村として他部落の羨望の的となつてゐる

新潟から婦人慰問團 新潟縣柏崎町より派遣の婦人演藝慰問團は今十四日午前十時より恩賜病院及び恤兵院を訪れ各種小唄、流行歌等を熱演して心からなる慰問を行つた、尙一行は午後二時十分發奉天に向ふ【寫眞は病院で】

全滿映畫館有志が興行會社を新設

業界の統制に乘出し

豫て滿洲における興行物の統制については屢々傳へられてゐるところであつたが、今回全滿映畫常設館主有志が發起人となり資本金廿萬圓の株式會社を創設、國策に沿ひ進んで業界の統制と肅正に乘り出すことになつた

新會社は滿洲國内に對する無統制なる興行流入を調整し、宣傳價値の國策的利用を効果的ならしめ、中間搾取を排除する等業界の合理化を計らんとするもので本月末までに發起人株主となり拂込みを完了、引續き創立總會に移る豫定である

發起人は湯淺（新京長春座）代田（同豐劇チエーン）渡邊（同銀座キネマ）岸本（同帝都キネマ）小泉（大連）佐伯（奉天）濱口（同）千田（同）池尻（鞍山）大河原（哈市）須藤（牡丹江）の十一氏で創立準備委員として

佐伯長太郎（委員長）代田幹三（副委員長）池尻牛太郎（同）の三氏を推し

創立の後は合議により關係ある爾後の館主に對して發起人持株を分配、名實ともに全滿唯一の强力なる統制的性質を帶びる興行會社を生み出すことになつた、なほ當分假事務所を帝都キネマ内に置く筈

分村計畫滿洲視察團座談會

帝國農會第一回分村計畫滿洲視察團代表福岡縣、岩手縣、北海道の一行二十三名の座談會は拓植委員會、開拓總局、滿洲側參加の下に十四日午前十時から新京國防會館に於て開催された【寫眞は同座談會】

北支行の方はコレラ豫防注射を

祝町保健所で無料奉仕

天津塘沽の北支各驛に於いてコレラ豫防注射完了證を所持しない者は下車を禁ずることになつたので、首都警察廳及び新京市の衞生當局では同方面旅行者に對し市内祝町保健所に於いて毎日午後一時から同三時までの間コレラの豫防注射を無料で實施、證明書も同所で手渡しする事になつた

"貴方の不用品は私の必要品です"

來る廿九日不用品交換會

『貴方の不用品がそのまゝ私の必要品です、この非常時に死藏は禁物、戶棚も簞笥も今一度整理しませう』國防婦人會首都本部では消費節約の國策線に沿つて各家庭にかう呼びかけ不用品や死藏品を持ちより『不用品交換卽賣會』を來る廿八日午前九時から國防會館で開催することゝなつた時節柄意義あるこの催しは各家庭から歡迎されてをり同會でも頗る張り切つてもつとも効果的にと目下準備に大童である、各家庭に於ても不用品は遠慮なく運搬されたいと要望されてゐる、尙詳細は追て發表の筈である

軍犬訓練競技會あす誠忠碑前で

滿洲軍用犬協會新京支部主催の〝軍犬訓練競技會〟は愈よ十五日午前九時から出場犬數十二頭の優秀犬によつて兒玉公園誠忠碑前で擧行するがこの競技會は近く開催の全滿競技大會豫選をかねたもので榮冠を目指す優秀犬の各種訓練には多大の期待がかけられてゐる、尙一般の參觀を歡迎すると、競技種目及び出場犬名飼主名は次の如くである

▼競技種目
一、搜索
二、前進
三、高跳（障害）
四、伏臥
五、物品監視及び供食
六、襲擊
七、體型

▼出場犬及び飼主名
一、アジ（上村重忠氏）
二、ルビー（中山一郎氏）
三、轟（北澤忠雄氏）
四、ヘルベルト（島田利吉氏）
五、ビビー（同）
六、ジヤツク（瀨尾昌直氏）
七、エル（前田長吉氏）
八、カウー（竹内堅吉氏）
九、クノオ（土屋亘氏）
十、ブン（高橋貫一氏）
十一、クローベル（松田重幸氏）
十二、フイデール（江川松吉氏）

つたが逸早く馳せ付けた消防自動車の活躍により難なく鎭火した、損害は極めて輕微であるが煖房室に薪、ボロ屑、炭俵等可燃性物件を置くことは頗る危險で一週間前にも中央銀行地下煖房室で同樣の火災があり、首警保安當局では可燃性物件は煖房室に入れない樣注意を發してゐる、なほ白洋舍の火災に當つて屆出人は狼狽の果電話で白洋舍の所在が適確に言へず消防隊を少からずまごつかせたが一般市民は萬一に備へて適確な非常通知をなし得るやう平常から訓練して置かれ度いと要望してゐる

煖房室火事騷ぎ

十四日午前八時二十分ごろ市内永昌路四二五洗濯業白洋舍の地下煖房室でボイラーに接近して置いてあつた薪、炭俵がボイラーの過熱のために發火、みるみるうちに室内に煙が充滿して一時は大騷ぎとな

國防献金

共榮のお染さん

十四日午前中四道街警察署長から國防献金の寄託があつたこれは十三日市内西五馬路二八料亭共榮方藝妓お染こと吉田ひさえさんから同署に皇軍將兵に對する感謝の印として國防献金を行ひたしと金二十圓を提出したものである

模型飛行機競技會

滿洲飛行協會新京支部では時局下航空思想の普及向上を圖るため十六日午後一時から新京南飛行場で第二回模型飛行機競技會を開催することになつた

團體往來（十四日）

△圖們白玉國民優級學校二十八名　十四日午前六時十八分著大連より
△克山國民高等學校三十六名　同午前六時五十三分着哈爾濱より
△北安日本人小學校四十七名　同右
△齊々哈爾第一國民高等學校七十九名　同右
△勤勞奉仕隊千二百五十七名　同午前八時六分着哈爾濱より、同午後六時發大連へ
△長嶺縣立農民修練所生三十八名　同午前八時三十五分發公主嶺へ
△愛知縣農會開拓地視察團二十名　同午前九時三十分發奉天へ
△旅順師範附屬小學校六十一名　同午前十時三十分發湯崗子へ
△日滿防共藝術親善歌劇團四十名　同午後六時五十分發釜山へ
△伊通農業學校生二十四名　同午後三時廿五分發大連へ

今晩のまなる放送

▲七・三〇（新京）國民の時間▲七・四〇（東京）ラヂオ小說▲八・三〇（東京）特殊講演「躍進日本の蠶業」荷見安外

颱風で濡れた砂糖

奉天で再製

颱風による大連埠頭濡損貨物は目下滿鐵埠頭事務所内の濡損貨物整理委員會に於て鋭意整理を急いで居り、中でも被害の甚しかつた砂糖は濡損約四千キロトンに及ぶが内千五六百キロトン（價格五十二、三萬圓）は再製可能との見込みがつき荷主側の希望によつて奉天南滿製糖會社に於て再製することゝ決定した

彩票頭彩 四六、三三二一號

第六回裕民彩票當籤番號左の通り

△頭彩　四六、三三二一

	地	販賣店
甲	哈爾濱	山口商店
乙	新京	泰正號
丙	哈爾濱	森洋行
丁	奉天	榮商會
戊	安東	寶和商店德記
已		野崎洋品店
庚	奉天	西尾洋行
辛	齊々哈爾	洪昌盛

△二彩　四三、九四九

	地	販賣店
甲		正直洋行
乙	哈爾濱	山口商店
丙	吉林	單殿臣
丁	齊々哈爾	洪昌盛
戊	新京	金泰洋行
已	錦州	竹盛號
庚	奉天	森洋行
辛	新京	泰正號

△三彩　一三、二二〇

	地	販賣店
甲	吉林	單殿臣
乙	哈爾濱	山口商店
丙	奉天	森洋行
丁	新京	金泰洋行
戊	新京	泰正號
已	奉天	榮商會
庚	齊々哈爾	昭和祥
辛	鞍山	丸山商店

△四彩（廿三本）
九、七九二　四一、三七三　二六、三一二　一〇、五二七　四、八六二　三、一四四　四八、一八九　三八、六七七　四四、七九三　八二一
二四、一八七　三八、七一〇　八、一六八　二九、七五〇　二六、九六三　八、四一三　三六、〇六五　三〇、五二八　三八、四一八　二四、四九七
三一、六九五　三六、〇四五　二、三三二

△五彩（四十八本）
四〇、四四七　三一、二三八　三七、二三四　二一、三一五　二八、七七四　四二、二一八　四三、〇四九　八七一　三〇、七二五　三一、三〇七　一二、六七七　三三、一四〇　二七、五八三　四三、六四六　三四、一四五　四三、七三九　三八、五一四　三〇、六五八
一八、五三七　一一、二五二　二二、一八九　三五、五九三　四二、七二〇　四七、八五〇　五、五九二　五、二二七　四六、六七八　三七、二五三　二九、一三六　四二、九九五　二九、三一六　二一、〇八五　三七、二五一　五、四五五　三九、六五一　一一、八八八
二一、三〇九　一六、六四五　四七、九三九　四六、八七四　三一、八九〇　五、七五八
三一、二〇八　二八、三一四　二三、一九九　四九、六一六　三二、八〇九　二九、四八二

八紘之基柱材石の寄贈奉告祭

新京特別市では、宮崎縣で紀元二千六百年記念事業として計畫してゐる八紘之基柱建立に對して石碑嶺産出の黑花崗岩を材石として寄贈することになり十四日午前十時より新京神社で于、關屋正副市長、各處科長、諸議員、市關係者、協和會首都本部職員など多數參列して嚴かな寄贈奉告祭を執行した【寫眞は奉告祭】

街の日記

●今夜から義捐演藝大會●　既報、北支水災義捐金募集演藝大會は愈よけふから十六日まで三日間協和會中央本部講堂に於て、靑い島舞踊團、大同劇團、滿洲戲劇研究會、滿人花街有名妓女等出演の下に開催するが、プロは次の如くである、尙開演時刻は毎夕午後六時から、入場料は一圓一般の來場が希望されゐる
▲第一日（十四日）齊唱（妓女）少女舞踊（い島舞踊會）齊唱（妓女）戲名「立地成佛」（大同劇團全員）特別出演（中山氏外四名）
▲第二日（十五日）少女舞踊（靑い島舞踊會）特別出演（中山氏外四名）戲名「黃鶴樓」（滿洲戲劇研究會）同「宇宙峰」（同）同「一棒雪」（同）同「捉放曹」（同）
▲第三日（十六日）舞踊（日本新潟縣少女舞踊團）特別出演（中山氏外四名）戲名「烏龍院」（滿洲戲劇研究會）同（探母回答）

●劉榮楓畫伯北支蒙疆作品展●　新京に在住獨自の畫風を以て知られてゐる劉榮楓畫伯は昨年秋北支蒙疆地方一帶に寫生旅行を行つたがその收穫五十點を以て十五日から十九日まで關東軍報道班後援の下に國防會館三階で北支蒙疆作品展覽會を開催する

●承認記念文藝作品募集●　民生部で春秋二回全滿から募集する承認記念文藝作品は回を重ねる毎に內容の充實と、香高き國民的文藝作品の數を增し、明日の輝かしい滿洲文藝の確立を約束されてゐるがこの程左の要項で第六回の募集を開始した
△募集原稿（日滿文共に可）第一部＝小說（四百字詰原稿用紙五十枚以內）、第二部＝戲曲（前同）、第三部＝歌謠（前同）、第四部＝放送劇（放送物語）（前同）、第五部＝映畫脚本（物語風のものにて可）（前同）
△締切＝康德六年十一月十日
△原稿送附先＝民生部社會司宛（封筒に「承認記念文藝第×部」と朱書のこと）
△詮衡は關係機關（滿日文化協會、大同劇團、新京音樂院、電々、滿映）に委囑の上入選を決定
△發表＝十一月下旬政府公報新聞に發表
△賞金＝一等百圓（各部一名）二等五十圓（各部一名）佳作薄謝（若干名）
△當選作品の出版、作曲、演出、放送等に關する一切の權限は民生部に歸す

バー豐樂開業

豐樂路四〇二（三中井南向側露路）元喫茶ふるさとの跡にバー豐樂が十二日から開店した、バーテンは元ロータリーコルトで腕を奮ひその道の通人には既に御承知の山田一郎君、秘藏の古酒を持ち出し、東京から新鮮な女給さんを呼び腕によりをかけてシエーカーを振るといふから純バーは自然ホーラクへ移るかたち…

映畫と演藝

新人 酒井雲若一行 十七、八日朝日座へ

浪曲界に新人待望の聲高き折から文藝浪曲酒井雲門下の酒井雲若一行が來る十七、八日の二日間(毎夕六時より)に亘り朝日座に來演することになつた

一行の顔觸れは雲若以下酒井雲若丸、酒井九州男、京山春團司、梅中軒鶴童、廣澤晴月、廣澤菊路、京山春駒等藝と力の新人揃ひ

雲若の讀み物に「恩讐の彼方へ」「梶川」「本能寺」「坂崎出羽守」等十八番を並べる

料金は一圓五十錢であるが本紙刷込み割引券を利用すれば一圓二十錢となる【寫眞は酒井雲若】

新興時代劇の陣容成る

新興大阪支社では京都撮影所が早くも本年末までの製作スケヂユールを決定したので、これに即應するため九月第三週以降十二月第四週に至る時代劇十四本の封切スケヂユールの編成を急ぎつゝあつたが六日左の如く決定した、超大作數本を含むこの陣容は期待されてゐるがなほ現代劇も時代劇同様近く決定を見る筈

▽(九月)日夏英太郎脚本、押本七之助演出、大友柳太郎、高山廣子主演、「姫君大納言」依田義賢脚本、木藤茂演出、伴淳三郎、歌川絹枝主演「文福茶釜」松本常男脚本、藤原忠演出、大谷、大友、雲井主演「佐竹騒動録」

▽(十月)村上浪六原作、波田謙治脚本、森一生演出、羅門光三郎、市川男女之助國友和歌子主演「鬼あざみ」木村惠吾脚本及演出、高山廣子主演「狸御殿」川口松太郎原作、八尋不二脚本、牛原虚彦演出、市川右太衛門、河原崎權十郎(特別出演)眞山くみ子(特別出演)「長脇差團十郎」武田昌夫脚本、藤原忠演出、大谷日出夫、南部章三、雲井八重子松浦妙子主演、(春秋うきよ街道)

▽(十一月)神脇滿脚本、吉田信三演出、大谷、大友、男女之助、南條、南部、松浦等オールスターキャスト「里見八犬傳」依田義賢脚本、仁科紀彦演出、ワカナ一郎、他オールスターキャスト「萬才野崎村お染久松」野淵昶脚本及演出、高山廣子他オールスター「娘義太夫」脚本演出未定、酒井雲浪曲出演「鐵火ともえ」

▽(十二月)柳川麗子原作、八尋不二脚本、女優陣出動白井賞當選「女合場」松本常男脚本、假題「越後騒動」波田謙治脚本、西原孝演出鈴木澄子、歌川絹枝、梅村蓉子、淺香新八郎主演「笠森おせん」依田義賢脚本、「忍術物」(題未定)

滿映撮影現況

▽先きに文化映畫「三河地方」撮影の爲、ソ滿國境三河地方にロケした、高原富次郎一行は過日歸任したが、ロケ中蒙古祭「ボクトー、オーラ」を同時に撮影した「ボクトー、オーラ」は普通の蒙古祭と異つて國(蒙古)が危機に直面した場合にのみ行はれるもので、古くはヂンギスカン歐洲遠征の時行はれたと云はれ、爾來何十年何百年に一回有るか無いかと云はれる、珍奇なもので、日支、ノモンハン事件に於て、滿洲國が、危機に直面して居る今日滿洲國よ安泰なれと全蒙古、何千の代表者に依つて地の神様に祈りを捧げる東洋的怪奇な祈禱で三河地方ロケ中の撮影隊が偶然にも之れに遭遇六百粁をトラックでタルカンホールの聖地に急行撮影したもので其完成が期待される

▽滿映文化映畫部では日滿商事の委囑に依つて文化映畫「汽罐の焚方」を製作する事に決定した、脚本は依田弘監督は目下「阿片」製作中の上砂泰藏、撮影は大森伊八で、日滿を通じて物資節約の今日、石炭の重要的役割は論ずるまでもないが目下全滿の石炭使用量(一箇年)は二千萬噸で此れが汽罐の焚方一つに依つて得る節約量は二百萬噸(金額にして一千萬圓)の多額に及ぶもので、特異な文化映畫だけに其の完成が期待されて居る

仙人掌

五彩のネオンの下、室内一杯をかき廻はすジャズの中で盃を浴びることに倦いた人は秋雨の下涼しい瞳を静かに見入る一時を欲するものらしい▼こんな時の相手として扇芳亭の一葉クンを擧げる▼但し瞳の涼しさにウットリとしてゐると「き彼女が考へてゐることは「おでんやに行きたいワ」であるかも知れないからそのつもりで▼さてそれに倦いたら笑丸クンなるヒトを呼ぶこと、彼女前身はほんもの〻漫才ではなかつたかと思ふほど雄辯である、「漫才藝妓笑丸」にもとつても悲しいことがあつたのよ」と言はれても思はず吹き出す程愉快なのだから……

雑音

十一、十二日間に亘る常設館聯盟の臨時總會は新配給問題を繞る諸對策を協議の結果、一應滿映委任と決した模様である▼この間の經緯は暫く別として、この問題といひ、先頃の日活との配給交渉といひ、滿映の面子に重きを得て慶賀の至りと申上げたい▼帝都キネマけふから寫眞替り、久々の見應へある佛蘭西物「美しき青春」と東寶の「一街」の併映、前者はジヤン・ブノア・レウイ、マリー・エプスタン共同監督、「白き處女地」のマドレーヌ・ルノオと「ジェニイの家」の個性男で良い演技をみせたジヤン・ルイ・バウロが共演する、後者は大日方、原、霧立德川共演、山本藤夫の監督作品といふから大した期待は持てないやうである▼この廣告に「十四日封切豫定」とある「豫定」とは映畫の檢閲が濟んでゐないことを意味するものであるさうだが、寫眞替りの前日に「豫定」と云はせるの『規則』は考へてみるとおかしなものである

東京・本郷・神誠館

八月三日　九月十五日　金曜　乙卯　佛滅　破　亢宿

●一白の人　盛運の日なれども高ぶるときは失墜すべし　壬と東と坤が吉

●二黒の人　窮して愚痴を出さざるが眞の勇者自重せよ　艮と巳と西が吉

●三碧の人　油斷のならぬ日金談相談事は殊に注意せよ　南と壬と東が吉

●四緑の人　惶意ある言と虚妄の言とを誤り易き注意日

●五黄の人　多方面に氣を外さず祖業を能く守れば無事　艮と巳と西が吉

●六白の人　利得の念に驅らるゝときは口舌を招くべし　西と北と南が吉

●七赤の人　蹶けめ働らけ再々とは來らぬ好運の日なり　南と北と西が吉

●八白の人　外に施せるよりも内に多くの財寶の集る日　艮と丁と北が吉

●九紫の人　心の悩みの晴れざる日田園生活が尤も吉し　東と丁と北が吉　壬と甲と南の吉

有田サーカス　十一日より開演中
讀者優待割引券
一等一圓四十錢を八十錢に！
二等一圓を五十錢に！
三等六十錢を三十錢に！
新京日日新聞社

新京日日新聞
朝刊
【大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可】
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 一ケ月拾五錢(稅)
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二〇 營業局專用(3)三二三五
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

けふ滿洲國承認七周年記念日

帝宮慶祝御宴

滿洲建國の大本定まつて茲に七周年、榮ある十五日の滿洲國承認七周年記念日を迎ふるに當り四千萬民衆は齊しく思ひ出新なる感激に滿ち溢れてゐる……國際情勢の緊迫の間に王道國家として創建せられ、僅々八星霜にして國威頓に興揚、國基いよいよ鞏く、今また歐洲の大動亂を遙かに脾睨しつゝ東亞民族の理想は儼然たる日滿不可分關係の樞軸を廻轉、政治、經濟、文化各般の飛躍的發展は正に世界の一大偉觀であるこの日帝宮においては滿洲國皇帝陛下御臨の下に梅津軍司令官、參謀長、關東局總長以下高等官五等以上、滿洲側張國務總理以下特任官以上列席、懷遠樓において意義深い慶祝御宴が催され、彌深き日滿の契りを壽ぐことになつてゐる、一方協和會ではこの記念日を期して國民精神作興週間を實施し全滿の各家庭では早朝起床、皇居並に帝宮遙拜、祖先禮拜等の敬虔な日課を送り一汁一菜をもつて前線將兵の勞苦を偲ぶことになつてゐる

承認記念日式典

盟邦日本の滿洲國承認の歷史的記念日は十五日第八回目を迎へることゝなつたが、滿洲國はこの記念日に當り日本の大英斷と興亞の盟主たる點を深く認識して全國にわたり承認記念式典を嚴肅に擧行することになつた、國務院では當日午前八時同院正面玄關前廣場に集合、張總理、星野長官ほか參議府、興安局、恩賞局全員參列の上左の次第により式典を擧行し、約四十分を以て終了する豫定であるが、各部局及び各省なども右趣旨に準じて式典を行ふ筈である式典終了後時局の關係もあるので國務院では平常通り事務をとることゝなつてゐる

一、開式（崔總務廳官房總務科長）一、日本國旗揭揚（日本國歌合唱）一、滿洲國旗揭揚（國歌合唱）一、日滿國旗に對し敬禮一、國務總理訓詞一、總務長官訓詞一、大日本帝國萬歲（國務總理發聲）一、滿洲帝國萬歲（總務長官發聲）一、閉式（崔總務廳官房總務科長）

張國務總理談

盟邦日本帝國の滿洲國承認七周年記念日を迎へ十五日張國務總理は左の如き談話を發表した【寫眞は張總理】

友邦日本帝國が群疑を排しわが國を承認してより茲に七周年の歲月を閱した、當時わが國建國の眞義を知らず正しき事實を認識せずしてわが國不承認を決議せる國際聯盟はその後列强の相次ぐわが國承認に漸くその立場を失ひ今日においては正に泡沫的存在と化し去り、聯盟を構成せる諸國家のその後の情勢を見るも或は亡び或は境を異にし今又歐洲の天地には民族相咬む戰禍を招來するに至つてゐる、この秋に當りわが東洋の天地をみるに日本帝國の聖戰による新支那の誕生は着々と進み統一新政府の樹立も最早時の問題となり日本、滿洲、支那を一丸とする强力なる大東亞建設に皆勇躍前進しつゝあり、わが國は新東亞建設の據點として諸方面の建設着々として進み國運日に隆盛に赴きつゝある、この秋に當り往時を顧る時轉た感慨に堪へざるものあり、われ等は日滿一體關係を益々强化し東亞新秩序建設のためわが國に課せられた使命を遂行し日本帝國の率先承認せる眞意に副ふやう努めねばならぬ

佛軍スーノー城を占據

【パリ十三日發國通】フランス軍司令部當局は十三日西部戰線におけるフランス軍の進出を左の如く發表した

フランス軍はザールブリユツケン方面において漸次東方に移動しつゝあり、十二日中に約二キロ以上を前進した、即ちフランス軍は砲兵および空軍掩護の下にザールゲミーネ東方およびザールブリユツケン西方に進出したが、一方ワルトン森附近のフランス軍はスーノー城を占據した

なほ軍部消息通はザールブリユツケンにおける佛軍の進出につき左の如き意見を洩してゐる

フランス軍がザールゲミーネ地區に進出したゝめドイツ軍砲兵部隊は退却の已むなきに至つた、一方フランス軍砲兵部隊はドイツ軍を壓迫し、ドイツ軍前線司令部をザールブリユツケンから後退せしめるに成功したフランス軍はモーゼル河畔において堅固な陣地を築いたが、これはザールブリユツケンに向つてゐるフランス軍がその側面をドイツ軍に攻擊される危險を除去したものである、更にフランス軍は目下全線四十八キロにわたつて着々前進基地を固めてゐる

ザールブリユツケンに佛軍、砲彈雨を集中
西部戰線大攻防戰展開

【バーゼル十三日發國通】西部戰線における戰雲いよいよあはたゞしきものあり、ザールブリユツケン附近においては既に獨佛兩軍間に大規模な攻防戰が展開されてゐるが、十三日バーゼルに達した戰況情報次の通り

ザールブリユツケン地區 國境を突破したフランス軍各部隊はザールブリユツケンに對し猛烈な攻擊を開始し、これに對しドイツ軍の死守も物凄く、ワルトン森のフランス軍およびザールブリユツケン南西のフランス軍先鋒部隊に對し激烈な反擊を加へてゐる、フランス軍戰車も頻りに活躍してゐるが、ドイツ軍隊戰車砲の猛擊に遭つて立往生の形である、ワルトン森東方の炭礦地帶は同地帶を挾んで連日にわたる激戰の結果、到る處地面に大きな砲彈の穴が口をあき、中には地下の坑道にまで貫通してゐるのすらある、一方マジノ要塞線の大砲は一齊に砲火をザールブリユツケンおよび同市南部を見下す高台を死守する强固なドイツ軍陣地に集中し砲彈の雨を降らしてゐる

モーゼル溪谷地區 モーゼル溪谷地區においても獨佛兩軍間に活潑な戰鬪が行はれフランス軍はドイツ軍に奪取されたビルンベルガ陣地の回復を試みて同地點に攻擊を集中してゐる

南方戰線 ローテルブールより獨佛國境南端バーゼルに至るライン河流域地帶においてはフランス軍の哨戒輕氣球が雲間に搖れてゐるのみで未だ平穩である

西部戰線 に參加した英國軍は未だ作戰行動に入つてゐないといはれるが目下ナンシーより續々北方に輸送されてゐる模樣である

ヒ政權打倒のため英佛は最後迄戰ふ
チ首相、英佛會談につき説明

【ロンドン十三日發國通】チエンバレン首相は十三日午後の下院で十二日フランスの某地で開催された英佛戰時最高會議について説明兩國首腦は戰爭遂行のためとるべき各種の緊急措置につき完全に意見一致し相協力してヒトラー政權打倒のため最後まで戰ひ抜くの決意を再確認した旨報告した

一般戰況説明

【ロンドン十三日發國通】チエムバレン首相は十三日の英下院で英佛戰時最高會議の結果を報告するとゝもに一般戰況について左の如く述べた

一、ドイツ軍當局は東部戰線で急速に決定的勝利を得然る後西部戰線主力を轉ずる計畫のやうであるが右作戰は早くも齟齬を來しつゝあり

一、西部戰線でフランス軍は本格的戰鬪に入る準備として着々系統的前進を續けてゐる

一、英國陸軍はすでにフランスに到着し英空軍部隊またフランス領土より行動を起してゐる

一、ドイツ潛水艦の襲擊による英國商船の喪失は現在まで相當數に上つてゐるが英海軍は遂次護衞を强化してゐる

一、中立國船によるドイツへの軍需品供給は英海軍により阻止されつゝある

獨爆擊せば報復手段
英外相言明す

【ロンドン十三日發國通】ハリファックス外相は十二日英上院においてドイツ軍にして無差別爆擊戰術を執るならば適宜報復手段に出る旨次の如く言明した

情報によればドイツ軍司令部はポーランドにおける一般市民の抵抗を除去するため非武裝都市の砲爆擊命令を下したと傳へられる、右に關し英政府は若しドイツ軍にしてかゝる戰術を執る限り英國としてもこれに相當する報復手段を執る自由を有する旨警告を發した

【寫眞はチエムバレン英首相（上）とハリファックス外相】

波蘭驅逐艦英國艦隊に編入

【ロンドン十三日發國通】英國政府は十三日ポーランド驅逐艦三隻が英國艦隊に編入されてゐる旨發表した

佛空軍の威力多座戰鬪機

獨佛最初の大空中戰

【パリ十三日發國通】パリに達した情報によれば十三日獨佛國境前戰上空に亘り開戰以來最初の大規模な空中戰が展開された、獨佛兩空軍の受けた損害は夫々三機及び二機以上と推定され、何れも激烈な死鬪を續けたのち火炎に包まれて墜落したといはれる

獨ソ軍事同盟締結實現遂に不可能か

【ベルリン十三日發國通】ソ聯軍事使節ならびに新駐獨ソ聯大使が去る二日ベルリンに到着して以來既に十日間を經過した、この間去る三日使節團並びに新大使をヒトラー總統が引見したのみでその後の行動についてはドイツ新聞および外國紙にも何等の消息なく各方面とも極めて奇異の感にうたれてゐる、ソ聯軍事使節のドイツ訪問の目的については獨ソ軍事同盟締結説が最も有力であつたが次の如き理由によつて獨ソ軍事同盟の實現は不可能視されるに至つた

一、ソ聯が佛ソ軍事同盟より獨ソ不可侵條約に乘り換へた意圖が飽くまで歐洲戰亂の圏外に立たんとする政策から出てゐること

一、獨ソ軍事同盟は結局ソ聯をして對英佛戰爭へ捲き込むことになること

一、ソ聯軍事使節の來獨以來十日を經て未だ何等兩國の軍事交涉に關し發表なきこと

佛戰時內閣

【パリ十三日發國通】フランス政府は對獨開戰と同時に內閣强化工作に着手したが、十三日遂に新戰時內閣成立し、その旨發表された、新內閣においてダラディエ首相は國防相及び外相を兼攝し軍事外交に亘る戰時行政を一手に掌握するに至つた、更に從來の經濟省は封鎖省及び軍需省に分割され、その他には新入閣數名並に二、三の閣僚の入れ變へと行つた主なる顏觸れ左の通り

首相兼國防省兼外相エドワール・ダラディエ（留任）封鎖相ジョルジュ・ペルノ（新入閣）藏相ポール・レイノ（留任）海相セザール・カンパンキ（留任）空相ギー・ラ・シャンブル（留任）海運相アルフォンス・リオ（新入閣）軍需相ラウル・ドートリー（新入閣）

なほ前駐獨大使クーロンドル氏は首相官房外交部長に任命された

各地で獨軍反擊
波蘭軍司令部發表

【ワルソー十三日發國通】ポーランド軍司令部は十三日同日中の戰況につき次の如く發表した

一、ワルソー市隣接地區において激烈なる戰鬪の後ドイツ軍は右地區を放棄して撤退を開始した

一、ワルソー北東のマルキ方面およびワルソー、ヴイルナ鐵道沿線地域においても猛烈なる戰鬪が繼續中で鐵道沿線地區の戰鬪においてはポーランド騎兵部隊は敗退のドイツ軍を追擊中であり、タンク十臺を鹵獲した

一、ドイツ空軍はワルソー近郊に再び飛來し目下鐵道に對し爆擊を繼續中である

一、コトローウイツツ方面においてはポーランド軍は依然攻勢を保ちドイツ軍に多大の損害を與へつゝある

一、ポーランド軍十三日中獨機三十臺を擊墜した

一、ドイツ軍はノドリン、セクルゼ鐵道線に對し攻擊を加へ來つたがポーランド軍はこれを擊退した

一、カルシン、セドレス鐵道沿線南方においてはポーランド軍は優勢なるドイツ機械化部隊の攻擊を受けて後退した

一、アンノボル附近においてヴイスツラ河を渡河せるドイツ軍との間にも目下激烈な戰鬪が行はれてゐる

一、ルヴオウ市附近に殺到したドイツ機械化部隊はわが軍の抵抗に遭ひ敗退した

一、グヂニア、ケバオクシウスカ附近においても目下獨波兩軍間に戰鬪繼續中

一、ポズナン方面においてはポーランド軍は攻勢に出で着々戰果を收めつゝある

政府組織を改めて新任務完遂に邁進
中央政權樹立に對する臨時政府の方針

【北京十四日發國通】汪精衞氏を中心とする新中央政權に對する臨時政府側の態度は既に汪精衞、王克敏會談により意見一致をみてをり新中央政權樹立の場合二、三要人の參加は確實である、しかして臨時政府としても新中央政權樹立と共に更始一新與へられた任務完遂に邁進するはずで臨時政府自體としては大要つぎの如き指導精神と改革方針をもつて新局面に對處することゝならう

一、時局對處要項　中央政權の樹立による新秩序の建設は中國の危急を救ふ唯一の方途であるに鑑み臨時政府は萬難を排してその實現に協力する、一黨專制を排除し共產黨掃滅を標榜する汪精衞氏の純正國民黨の主張は臨時政府建國の趣旨と合致するものであり將來新中央政權による希望達成の可能性が認められるをもつて臨時政府は自己の使命を達成したものと斷じ政府組織を改め地方政權として北支民衆の輿望を代表高度の自治性ある行政を行ふ

二、機構問題　臨時政府は議政、司法、行政の三委員會をもつて構成されてゐるが新中央政權樹立とともに議政、司法兩委員會を解消し中央政權の傘下に入る態勢を整へる、行政委員會は中央政府の內容が充實するまでその實質を存置し、北支の治安の確保、產業建設に當る、名稱を如何に變更するかは目下研究中であるが華北政務委員會と改稱されるであらう

三、特殊機關問題（イ）日華經濟協議會は北支の產業經濟建設のため日本側と臨時政府側との間に約定され設立をみてゐるのであり、當分存置されよう（ロ）新民會は臨時政府の理想を體して民衆の敎化に任じてゐるものであるが新局面に即應しその機能を更に高度に發揮せしめるやう極力考究する（ハ）聯合委員會は過去一ケ年間の活躍により和平救國の主張達成されるに至つたので新政權樹立と共に解消される

四、財政金融問題（イ）新政權が誕生するとしても直ちに全支に流通する中央紙幣を發行することは困難であり聯銀券の北支における流通は依然確固不動のものである（ロ）統稅、鹽稅の收入を含む財政問題は極めてデリケートであり、研究を要するが大體において北支の建設に必要なる稅收入はこれを北支に確保する方針をとる（ハ）海關收入は中央に移管するも北支の特殊性に鑑み稅率の改正等に關しては發言權を保留する

日滿人乘せ靖國丸米領海へ

【ニューヨーク十三日發國通】戰亂のドイツから避難の日本人百九十四名並びに滿洲國人二十五名を乘せた郵船靖國丸は十三日午前恙なく米國領海附近に入り十四日午後七時（滿洲時間十五日午前九時）ニューヨークのブルックリン十六番の郵船埠頭に到着することになつた、靖國丸はハンブルグ港出帆の際は日本關係者總數二百十八名であつたが三菱商事ベルリン支店長渡邊壽郎氏夫人トク子さんが船中で出產したといふお目出度いことがあつて二百十九名となつた次第である、船客は何れも突然ドイツを出發したので米國の入國旅券を所持する者は極く少數だが、米國政府の計ひで十七日の出帆までは自由に上陸を許されることゝなつた

化學藥品統制

產業部は化學藥品の輸出入、配給價格の統制に關し十五日政府公報を以て左の如く滿洲商事に對する訓令を公布した

產業部訓令 康德六年第三五〇號

日滿商事株式會社々長小川逸郎に令す

化學藥品配給の一元的取扱機關指定に關する件

その社を化學藥品の輸出入及び國內生產並に輸入に係る化學藥品の配給を一元的に取扱ふべき機關に指定す

柞蠶對策決定 關係者東上

柞蠶の對日供給數量及び價格決定の問題は生產者に影響するところ大なるに鑑み當局は愼重なる態度をとつてゐたが大體の滿洲側對策を決定したので產業部より久保事務官及柞蠶會社關係者三名は十四日夜東上し柞蠶糸、屑糸數量について日本側と打合せることゝなつた

人事往來

▲鮎川義介氏（滿業總裁）十四日來京ヤマトホテルへ
▲中川忠次郎氏（濱江省司法科長）同
▲中富貫之氏（滿洲航空會社經理部長）同國都ホテル
▲井上邦雄氏（中村商會代表者）同
▲恒川潔氏（協和鑛山會社建設部長）同

偏語

阿部內閣は當初にあたり歐洲の戰火には介入せず事變處理一本で進むことを國民に公約した▼その事變處理完遂の基を成す對支軍事行動に劃期的飛躍を見せて新に支那派遣軍總司令部が新設された▼宛も日露戰爭に於ける滿洲軍總司令部が設けられたのと同じで日露戰爭が日本開闢以來の國難であつたとすれば今次支那事變はそれ以上の國難であることが分るのである▼寔に帝國最大の危機に際會せる今日國民の各々が日露戰爭當時に遜色なき緊張があるであらうか、覺悟が出來てゐるであらうか、先づそれを省察するとき▼徒らに理想論を唱へるものこそあれ五尺の肉彈をぶつゝけてかゝらうとするものゝ如何に少きかを寂しく思ふであらう▼今次支那事變以來內閣の更迭すること三度びその間內閣の政綱政策は數限りなく聲明されたが▼難解なる字句を羅列するのみで國民には何のことか分らずにこゝまで來たといふのが僞はらざる事實である▼現內閣はこの動かざる現實の姿をはつきり摑んで國民を導くことが事變處理の一ばん捷徑であらう

社說

承認記念日を迎ふ

本日われわれは滿洲國承認記念日を迎へる。かへりみれば日本が率先滿洲國を承認してよりまさに滿七年を經過した。この間滿洲國は堅い基礎の上に立つて着實且つ飛躍的な發展をなして來た。一昨年よりは支那事變が勃發し日本は異常な時局の課題に當面するに至つたが、滿洲國は渝らざる日本の支援の下に益々その建設の步武を進めて來たのであつた。而してその國際的地步も漸次上昇し、實質的には世界列國がその國步の進展を認め來つたのである。國民としてまことに慶ぶべく、さらにまたその責任の重大であることをも思はざるを得ぬのである。尤もこれまでには、國內では漸次減少し來つたとはいへなほ殘存匪徒の蠢動するあり、また國境方面に於いては隣接國たるソ聯外蒙が不法にも越境侵犯し來る等の事件はあつた。そしてこれがためには日本軍の尊い犧牲すら拂はれたのであつた。われわれは今日の記念日に當つて衷心より滿洲國としての日本に對する感謝の念を新たにせずには居られないのである。

この日より一週間、協和會が主體となり國民精神作興週間を實施する、これは今日の時局下に、そして本日の記念日をはじめとし、更に三日後には九月十八日の記念日を迎へる時に際し極めて時宜に適した意義ある企てであると言ふべきであらう。われわれはこの國民精神作興週間が單なる呼び掛けのみに終らず、實際に最も有意義にその成果をあげるやう努めなければならぬ。歐州の動亂を契機として東亞新秩序建設の樞軸たる日滿兩國の使命は愈よ重大となつて來てゐるのである。われわれは建國當初、いかなる國際的環境の中に、また內外の重壓障礙ある中に、それらを切り拔け克服してわれらの先人がたたかつたかを想起すべきである。この先人の奮鬪努力を想ふ時、いまわれらの周圍に存する如き問題は國民一致の團結を以て當るならば容易に克服されるものであることが知られるであらう。國民精神作興はまことに單なる空語であつてはならぬのである

一昨十三日、日本の阿部內閣はその政綱政策を聲明したその中に、政策の中核を支那事變に置き軍備の充實と基本國力の涵養とに精進し內外諸般の施策をこの目的に結合集中しもつて日滿一體の實を擧げ日支新關係の實現を期すと明らかに言つてゐるのであるまた經濟諸部門に亘り速かに日滿支を通ずる綜合計畫を確立しこれが圓滑なる運用を期すとも言つてゐる。滿洲國としても大いに力强さを感じ得るわけである。また日本のこの進まんとする方途に應じた滿洲國の當然な施策も考へられるのである。

經濟檢察官を主要各都市に配置

經濟取締機構を擴充す

長期戰下の滿洲國計畫經濟の圓滑なる遂行と經濟取締法規の徹底的勵行を期するため政府は經濟取締機構(經濟警察)の擴充强化を計る事に決し近くその實現を見る事は既報の如くであるが、一方これが法的適用並に搜查指導、監督の地位にある司法部に於てもこれに呼應して、經濟檢察官設置の計畫を樹て近く新京、奉天、哈爾濱、錦州、齊々哈爾等の重要都市に夫々配置して經濟檢察陣を整備し、經濟法規の研究、經濟犯搜查取締の監督に萬遺漏なきを期することゝなつた

而してこれに要する經費は來年度豫算には計上するが本年度は司法部費を以て賄ひ、從つて人員の增加は行はず現任の檢察官に經濟係事務を委囑する事となつてゐる、なほ來年度より新たに增員する經濟檢察官は內地よりこの方面の事務に通曉した熟練の檢事を招き萬全の配備を爲す事となつてゐるが、その數は凡そ十數人と見られてゐる

營繕需品局の改組擴充必至

需品、營繕、印刷の三處獨立か

營繕需品局の改組問題についてはかねて政府において研究中であつたが、最近業務の複雜擴大につれて且つ地方より

要望

も熾烈となつたので近く需品、營繕、印刷の三處をそれぞれ獨立分離すると共にその機能擴充は必至とみられるに至つた、即ち營繕需品局の本年度官需物資購入額は約七千萬圓の巨に達し、來年度は一億圓以上に上ることは必至と思はれこれが配給の良否は政府關係機關の能率に影響するところ多大なるものがあるが、從來の實績に徵するに專門要員が不足な上に各支處、辦事處所在地に保管倉庫を有せざるため配給上各種の支障を生じ、また同局機構の分け方が新事態に即應しない點が多々ある等の關係で政府關係機關への配給が兎角圓滑を缺き、特に北邊振興、開拓民計畫等を積極的に遂行しつゝある北滿地方では何よりも先づ適確なる物資配給が事業遂行上の最重要點であるのに拘らず屢々配給時期の著しき遲延を生じ多大の支障を來した例が多々ある始末である、よつてこの際營繕需品局の根本的改組を斷行營繕、需品、印刷の各處はそれぞれその職能が全く異るのでこれ等を各獨立機關として分離し特に需品處はその業務が著しく擴大されるので特別に擴充强化すべしとなす論が地方の現地各機關より

有力

に唱へられるに至り、政府當局においてもかねて研究中のことでもあるから來年度豫算編成を契機として同局の改組は實現するものとみられてゐる

郵便年金御制度

今度日本の簡易保險局では團體年金と言ふ新しい制度を設けた、團體年金と言ふのは同じ所に勤務してゐる人々(一グループの七割以上で人數は十人以上)が一つの年金組合をつくり集團的に年金に加入する制度で十二歲以上五十歲迄の者なら加入が出來年金の支拂は五十歲及び五十五歲開始に限られる

支拂開始の後は一生涯定まつた年金額(年額六百圓以下)を支拂はれ途中萬一の事があつても支拂開始後廿年間は遺族に同額の年金が支拂はれるのである、定期年金は子女の爲めに豫め一定の掛金を拂込み子女が一定年齡に達すると政府より每年定つた年金を受取る制度で加入年齡は一歲以上十八歲以下である、年金年額は百圓以上二千四百圓以下で支拂開始年齡は十二歲、十五歲、十七歲、二十歲の四通りであり支拂期間は夫々五年、十年間の二通りである

團體年金は集團的に加入し加入者の生活安定を計らんとし定期年金は子女の學資其他獨立後、結婚後の家計補助等に資せんとするものである、なほ此等新種年金制度の實施に伴ひ次の如き規定で標語を懸賞募集してゐる

△內容「定期年金」或は『團體年金』制度の內容を表はしたもの△用紙 官製はがき(一枚一標語のこと)△宛先 東京中央局區內、遞信省管理局規畫課△締切 昭和十四年十月一日(同日消印のあるものは採る)△審查 遞信省管理局△發表 昭和十五年二月一日△賞金 一等 五十圓(一人)二等 三十圓(三人)三等 十圓(十人)

吉林人石陣容

燃料國策に對する國內液體燃料製造工業の確立を期するため去る二日會社法の公布とゝもに創立された吉林人造石油株式會社(資本金五千萬圓)の役員は去る四日の創立總會に於いて左の如く決定を見十四日發表された

理事長野口(日窒社長)常務理事工藤宏規(朝鮮石炭工業常務)同永井四郎(鴨綠江水電監事)理事後藤保清(帝燃理事)同馬渡貢(陸軍少將)監事大淵三樹(帝燃副總裁)同大島英吉(朝鮮窒素肥料監查役)同天野作藏(現濱江稅務監督署副署長)

アルカリ地帶現地精密踏查

九月末から約一ヶ月に亘り

約五百萬町步に及び全滿に散在するアルカリ地帶開發は重要國策の一たる開拓政策或ひは農產物增產等に重大な關聯を有するに鑑み政府は銳意同地開發に努めてゐるが、曩に科學審議委員會が組織せられるや同委員會第四部にアルカリ地帶開發部門を設けることになり昨年の概查に基きアルカリ地帶を直ちに利用し得るもの、改良を施し之を利用し得るもの、改良方策實施困難なるものゝ三つに大別して研究を進めつゝあつたが今回愈よ開發方針に基き精密なる調查をなすことになり、今週中に產業部、各部局、大陸科學院等の官民合同の精查隊を編成し九月末より約一ヶ月に亘り左の要領によつて精密なる調查を遂げることになつた

一、試驗場用地調查 滿鮮、新開河附近(五名)
二、綜合調查 北滿—肇東、安達(七名)
三、同 南滿—海城、蓋平盤山(五名)
四、特殊調查
1、畜產—濱江省(四名)
2、同—龍江省(四名)
3、林產—盤山縣(五名)
4、水產—北滿(四名)
5、同—南滿(四名)
6、工業利用—肇州縣(四名)

尙特殊調查においては主畜農業經營、地帶內水域における魚類並漁業收支、有用植物利用狀況及び數量的調查をなすものである

電力料引下げを機に電業傍系會社全部を買收

强化する同社の統制力

全滿電燈電力料金制は目下政府當局で愼重審議を重ねてをり、近く正式決定を見ることになつてゐるが、新料金制が實現すれば電燈、電力ともに尨大なる値下げとなるため各地に散在する群小電燈電力會社は殆んど經營不能の狀態に立至るものと見られてゐる滿洲電業ではこの新狀勢に基き傍系會社全部を一擧に買收することになり、本月廿五日開催する定時總會に附議する筈である、同社の傍系會社は瓦房店電燈(資本金廿萬圓)大石橋電燈(同卅萬圓)開原電氣(同五十萬圓)大同電氣(同二百萬圓)鄭家屯電業(同卅萬圓)敦化電業(同百萬圓)北安電業(同百萬圓)前郭旗電業(同十萬圓)依蘭電業(同九萬圓)滿洲里電業(四十四萬圓)の十社であるが、統制外の一面坡電燈(同八萬圓)をも同時に買收する豫定で本年末迄に大體買收を終り、新に承德、四平街、洮南、東安北安、海拉爾に六支店を增設することになつてゐる、この結果同社の電氣事業に對する統制力は强化されることになるが、統制外諸會社に對しても今後一層統制力を强化して行くものと見られてゐる

棉幹皮から麻袋

興亞特殊纖維企業化に成功

麻袋原料として滿洲國は年々印度マニラ等から黃麻、マニラ麻等を輸入する現狀にあるが、滿洲ではこの不足を補ふため青麻やケナフの增產を奬勵して着々その目的を達しつゝあるものゝ急激な增加に伴ふ需要を滿し得ず依然として麻袋不足難が叫ばれてゐる折柄、今回麻袋代用の强靱な新纖維製造の企業化に成功、麻不足を補ふことになつた、新纖維は興亞纖維と名づけられ棉幹皮より製造されるもので麻に比し稍々短いが頗る强靱で脫色等も見事に行はれ、麻袋の原料としても折紙がつけられるに至つた、新纖維は本店を大連に持つ興亞特殊纖維工業所で多年調查研究の結果企業化の成功を見たもので、これ迄燃料として用ひられるのみでそのまゝ棄てられたものもあり、何等顧みられなかつた棉幹皮より纖維をとつたもので一面被服用としても使用される可能性があり羊毛資源解決の一助とも云はれ得るものとされてゐるが、滿洲、朝鮮、北支等に分工場を設けて生產に從事する豫定を樹てゝゐるが、初年度生產高を大體三百萬斤と見て居り、當局に於てもよく研究し、結果がよければ積極的に助成に乘出す意向を持つてゐる

支那向機器自動車の配給を統制

【東京國通】支那向け機器及び自動車の配給を圓滑適正ならしむるため今回商工省では興亞院と連絡してその配給統制を行ふことゝなり左記の統制要綱に基き來る十—十二月の第三四半期分より切符制を實施する

一、機器(自動車を除く)素材の配給方法
(イ)支那向機器用素材たる銑鐵及び鋼材(品種別)數量を四半期ごとに決定すること
(ロ)興亞院に於てイの數量につき各地域別に割當をなし各連絡部に通知すること、この場合鋼材の割當は品種別にこれをなさず總量を割當てること
(ハ)連絡部は銑鐵及び鋼材の割當數量の範圍內に於て機器發註許可書を發行すること、但し製作加工構成素材割當要望書の發行數量が許可書記載の豫定數量に充たざるときはその四半期又は次の四半期にてその差額に就き許可書の追加發行をなすこと
(ニ)機器需要者は右機器發註許可書を添付し機器製造業者に發註すること
(ホ)機器製造業者は機器發註許可書を添付し素材配給統制機關に素材の配給を申請すること、許可書は發行日附後三月以內に製造業者所屬の工業組合に提出するに非ざればその效力を失ふこと
(ヘ)素材を取纏め興亞院關係官これを查定すること
(ト)興亞院に於ては右查定數量につき製作加工構成素材配給要望書を發行すること
四、素材配給統制機關は右查定數量により鐵鋼割當證明書を發行すること
二、自動車
(イ)支那に對し販賣すべき自動車の臺數は四半期ごとに商工省及び興亞院協定しこれを決定すること
(ロ)興亞院は各地域別に右數量を割當ること
(ハ)連絡部は割當られたる各需要者に割當自動車購入許可書を發行すること
(ニ)自動車の需要者は右購入許可書を添付し自動車販賣業者に對し發註すること
(ホ)自動車の協定臺數の所要素材は支那向割當數量のうちよりこれを控除すること
三、第一及第二の要項による素材の配給統制は本年十月よりこれを實施すること但し機器發註許可書の發行は直ちにこれを實施すること既註文品にして十月以降素材の手當を必要とするものに就ては機器發註許可書の發給を受けることを要すること

ゲ・ペ・ウ凝視する國境を征く赤十字(二)

滿赤施療班に隨伴して 寺井慶乘

△邊境に浸透する……王道政治の姿

奇克には縣公署に配屬されてゐる公醫の診療所のほか特に民衆のため一週三回施療をやつてゐる軍の診療所がありしかも患者數は一日五名から七名程度しか來ないといふことなので、これでは三日間の滯在は長過ぎやせぬかと心配してゐたが、遠く七八里奧の部落から馬車に乘つて出掛けて來るものもあり患者は連日引きも切らず「現金なやつちや」と公醫が苦笑した程の盛況を呈した

五錢でも料金をとられるとなると、まあやめとかうと尻込する連中ばかりで、惡化して仕事が出來なくなつてもまづ漢醫の所で手當を受け、漢醫が匙を投げた奴がこちらへ廻つて來るので大部分手遲れの重症となつてからといふ狀態ですから怪んまにやりきれません

公醫は相當手を燒いてゐるらしい、けれどもこの街の歷史を繙いてみれば滿洲建國後幾分その生活力が增して來たとはいへ、過去において幾多の災害によつて打ちのめされてゐるのであるからその生活力がそう容易く恢復する筈はなく、今なほ糸を引いて來てゐるものとみられ今後の發展如何は全く當局者の辛抱强い努力にかゝつてゐるものといつてよからう

× × ×

即ちこの街は對露交易を主として發達したところで、民國三年から十三年頃まで最も隆盛を極めたが、對露交易の杜絕によつて漸次衰微の一途を辿り、更に累年の水害に加へ馬占山軍の叛亂による治安紊亂等に遭つて全く窮乏のどん底に陷り、北黑線の建設によつて漸く生氣を取戾したのである

患者は「これクリストででもなければ治せぬ眼」だと古田醫師をして嘆息せしめた難症のものや、もう死を待つばかりだと既に家族によつて頭髮を刈りとられ棺桶に入る用意をしてゐる心臟內膜炎の昂進した重病人もあつたが、他の土地との交通が餘りないためか法定傳染病は一名もなく風土病も極く輕度の甲狀腺腫、鷄卵大で熱河省のものとは比較にならない程輕症)がみられただけで、その他は消化器、呼吸器系統、ロイマチス等の輕い疾患が大部分を占め殊に外傷患者の診療結果は目に見えて快癒し醫療を通じての王道樂土宣布に大きな效果をあげた

診療所を開設して間もなくのこと一人のせむしの男が息せき切つて飛込んで來た

おくさんが全身火傷を負つて苦しんでゐるから直ぐ來て下さい

早速林醫師、高橋氏に恰度居合せた公醫とともに荷馬車に鞭打つて驅けつけると、そこは黑い木の門構へのあるこの街では可成り大きな邸宅で、奧まつた部屋に患者はこれも永らく病氣で臥つてゐたといふ瘦せた主人に介抱されながら低い呻き聲をあげて臥つてゐた、身內のものであらう土間に突立つてオドオドしてゐる二三人の男女が

晝食の仕度をしてゐる最中に竈の火が着物の裳裾に燃え移つたのです、隣りの部屋には主人が寢てゐたのですが、火が他に移つてはいけないとそのまゝ外に飛出したゝめ風に煽られて全身火達磨になつてしまつたのです、他の者は皆畑に仕事に出てゐて留守でしたと代る代る說明する

× × ×

患部は右腕、上膊部、腰部臀部にかけて所々燒け爛れ水腫が出來てをり、既に漢方藥の眞黑な藥が塗布されてゐる主人は縣公署の役人である漢方の心得がありすぐに處置したのだと言ふ

いつもニコニコしてゐる林醫師の顏が流石に固く引き締り手が高橋氏の渡す機械に巧みに伸びて、忽ちのうちに水腫を吸ひとり、塗布、注射と手際よく處置が終つた

結果が思ければ施療班に對する信賴の念が薄くなるばかりでなく彼等の迷信にも近い漢方處置に對する盲信を深め惹いては今後の衞生對策にも支障をきたすことゝなるので、うまく行つてくれゝばいゝがと案じながら寢についたが、翌朝患者の容態を見に行つた公醫の報告によると、經過は極めて良好で、脈も平素に復したからもう心配は要らぬとのことであつた

限られた日程のうちにあつて出來るだけ多くの患者に恩惠を施さうとする施療班のことであるから、診療の效果を目のあたりに見ることが出來ようとは思つてゐなかつただけにこの素晴しい效果に記者も思はず驚異「赤十字」の名を通して漸次滿洲國の王道政治が彼等の實生活に浸透して行くことを思つて內心凱歌を奏した

滿洲國建國後は政府から困つてゐるものにはお金を貸して下さるし、また賄賂をとるお役人もゐなくなつたので皆喜んでゐますよと街の古老がその顏に眞情を漲らせて話してゐたが、國防線としての重要地位を占めるこの街の人心が漸次安定しつゝある事實を唯一の土產に、一行は十四日荷馬車を仕立てゝ陸路次の目的小丁字へ向け出發の途についた【寫眞は甲狀腺腫小兒患者於奇克小學校】

商況 十四日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)	寄付	大引
五品	一七一〇	一七二〇
大新	八三一一	八二九〇
新東	一五六〇〇	一五六二〇
滿業	八一四〇	八一七〇
鐘紡	一七四八〇	一七四七〇
同新	一二四八〇	一二四七〇
滿鐵	—	—
豆新	一八二〇	一八二〇

●奉天株式(短期)	寄付	大引
新東	一五六〇〇	一五六〇〇
滿業	八一三〇	八一四〇
大新	八三〇〇	八二五〇
鐘紡	一七四三〇	一七三七〇
同新	一二四三〇	一二四八〇
滿鐵	六九一〇	六九〇〇

手形交換高(十四日) 三九八枚 一、四七八、八七九、一〇錢

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し
一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し
一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

協和會問答 (十一)

精神的組織體としての協和會
協和精神とは何か

問　國全體として開く協議會はどう云ふものですか

答　それが全國聯合協議會で之は協和精神に依る政治の精髓ですね。之が旨く行く樣になれば滿洲國の政治も理想に近づいて行くのです全國聯合協議會は省聯合協議會で選んだ候補者の中から、中央本部長の任命した代表者と政府の役人及各方面の代表者とが出席して開きます。代表者も役人も皆協和會員ですから、官と民との會議と云ふよりは協和會員の全國聯合會と云ふべきです。議題は協和會全體に關する問題、國民全般に亘る問題、省聯合協議會で解決し得なかつた問題ですそこで協和會中央本部長より代表者に對し、政府及協和會に關する色々な諮問があり、代表者は之に對し答申をする、代表者の方から政府に對し色々な質問をなし、政府の方は之に對し懇切な說明をする。提案された議案に對しては、代表者及政府各々意見を述べ合ひその間に自然と正しい意見よい意見が分つて來て國政の行くべき道が明かにされる。政府はこの道に從つて政治を行つてゆく。又代表者の方も政府の心持なり遣方なりを十分理解し、之を鄕村に歸つて人民に傳へる人民は政府の方針に理解を持ち之に協力する樣になるまあかう云つたものですね

問　實際さう云ふ風に行はれてゐるのですか。

答　私は大體康德四年度の全國聯合協議會を見た經驗に基いてお話してゐるので、實際の遣方は今述べた通りです。しかし宣德達情と云ふ理想に達する迄には今一段の努力が必要です。

問　議案と云ふのは例へばどんなものですか、私には見當がつきませんが。

答　例へばこんなのがあります。「車輪を改造して警備道路の通行を許可せられ度き件」、之は荷馬車が警備道路を破損するので通行を許可されないが、車輪を改造してこの道路を自由に通行する樣にして欲しいと云ふのです。之に對し協議した結果は、二頭馬車にゴム車輪をつけて通行を許さうと云ふことなりました。又「國內居住者の國籍を明確にするの一件」と云ふのがあります。之は治安の上より見るも國民意識の涵養の上よりも見るも、國籍を明定しないのはいけないから明定して欲しいと云ふのです。之に付て協議した結果過渡的便法として一時的入滿居住者の登錄制を設け、滿洲國人民との區別をつける。又親族相續に關する慣習の調査をした上民籍確立し、國籍法を制定しようと云ふことになりましたから云ふ風に人民の日常生活に關する議題もあるし、又國家の根本問題に關する議題もあつて、全國聯合協議會の議案の內容は仲々興味があります。建國當時は議案と云つても人民の政府に對する陳情と云ふ種類のものでしたが、昨年度より人民の方から創造的建設的な提案をする樣になつて來たことは嬉しいことです。

問　聯合協議會と云ふものをどう云ふ風に導て行くか、と云ふことは重大問題ですね。

答　さうですとも、之は滿洲國の政治の最も重要な問題です。協和精神を政治の上にほんとうに生かすには、聯合協議會を最もよく運用して行くことが必要です。その爲には協和會の基本的な組織體である分會の活動を旺盛にし、人民の心がかたまつて分會を爲すと云ふ風にし、民意が分會に反映するように、又中央の意のあるところが常に分會を通じて人民に行き渡る樣にしなければなりません。又茲に注意しなければならないことは協議會のやり方が政府を糺彈する樣になつたり人民を彈壓する樣になしたり、又人を攻擊したり揚足をとつたりすることのない樣にせねばならぬことですから云ふ傾向に向ふことは協和精神から離れることになるので之は邪道です。例へば政府の役人が人民に對し物を云ふ時も、橫柄な言方や命令的な言方をやめて同じ協和會員として話會ふと云ふ態度をとりたいものです。又人民の方から政府の役人に對し要求する時も同樣に同志としての立場から賴み込むと云ふ態度をとりたいものです。「かうかうせよ」と云はずに「同志よ、かうかうして欲しい」と云ふ風に話し又「政府がかゝる政策をとつたのは怪しからん。我々は何處迄もその責任を糺彈する」と云ふ樣なことを言はずに「政府がかう云ふ政策をとつた理由は何處にあるか、同志よ說明して下さい。若し同志が誤つた考へを持つて居るなら、此際反省をお願ひします」と云ふ風に述べるのです。

全聯上程に決した 議案の提出理由
第三部(國民動員の完) (中)

一、徵兵令實施促進に關する件
(間島、三江、安東、奉天、錦州、興安、北安各省聯提出)

理由

現下我國內外の情勢は一刻も國防を忽にする能はず、而も我國軍の要員は募兵により辛うじて充足されつつある狀態にして、そのため國內治安の確保對外軍備の完璧はその過半を日本皇軍に依存しつつあり而し日本皇軍は今や東亞新秩序の建設のため蔣容共政權撲滅に兵力に財力に莫大なる犧牲を拂ひつつある秋、我國防の責を皇軍にのみ負荷せしむるは國際道義の上よりするも誠に忍び難きものあると共に又東洋平和の招來を延引する所以なり

抑々强軍精兵はこれを短期に養成する能はず一定の年月訓練して始めて國防の用にし得るなり、若し我が徵兵並に兵備が現在の如くば、一朝有事の際、果して所要の兵員を急速に充備し得るや否や頗る寒心に耐へざるものあり、又現在の募兵制度は職業的色彩强く應募者は盡く貧困者にして地方割當數を充たす爲には裕福なるものは貧者を買收して之に代るが如き惡習あり尙興安軍に於ては他に比し募兵率高く且滿期退役の時期不明の爲家庭經濟に極度の不安を與へ募兵に應ずるを忌むもの少しとせず、斯くの如きは單に國民の國軍に對する信賴の念を失はしむるのみならず東亞新秩序建設の據點たるべき我國が日滿共同防衛の責務を果すことを得ず政府に於ては人民總服役を確立し徵兵制度に依る精兵主義の確立を期し併せて公役制度に依る國民負擔の均衡を考慮せりと聞く、誠に時局に卽應せる制度なりと云ふべし從つて政府は此の際速かに國民皆兵主義に基く徵兵令並に國民總服役法を制定し、以て平時より國防に必要なる最少限度の軍兵を練成し以て一旦緩急の際に備ふべきものなり、これ啻に我國の自力國防を完成せしむるのみならず。一は國民の國防意識を昂揚し。他は以て國防に對する國民義務の負擔を公平ならしむる所以なり

辦法

一、現下の緊迫せる國際關係に鑑み國民皆兵主義に基く徵兵令を本年度內に制定し可急的速に實施し以て募兵用攤派及不公正募兵を排すること
二、之が爲徵兵令施行促進委員會の徵兵的運用を計ること
三、萬全を期するため實施に先立ち協和會をして鄕土防衞の精神を基調とし之を國家的に耐延顯現せしめ以て總服役制の達成を圖るべく工作せしむること
四、徵兵は之を特殊民族に限定せず盟邦の法令に抵觸せざる限り、國內全住民に適用すること
五、年令は滿十八歲以上とせられたし
六、青訓學校敎練の擴充强化並に青年團の徹底的訓練實施のこと
七、軍事援助の促進を計ること
八、銃後國民運動の强化を圖ること

一、國軍豫算增加に關する件
(通化省提出)

理由

本提案は昨年度全聯にも提出され政府の善處に依り本年度より相當與給政度の改善討伐出動費の增加ありたるも、現地に於ける狀態舊態依然たるもの多々あり。殊に馬糧費薪炭費少額の爲地方民の拂ふ犧牲多し。現在當地の普通牛車雇傭料は一日五圓位になるが軍隊用薪炭運搬用に雇傭したるときは二日を要するに二圓程度より支給されず。又穀草一斤五錢以上するに一斤四厘乃至七厘しか支給されざる爲多少遠方の部落より納入するものは運搬賃の一部にも滿たざる實情なり

辦法

一、軍士兵の給與改善と同時に軍用品並に辦公費を增額すること
一、豫算運用を適切にすること

一、國軍討隊伐の給養及行動費に關する件
(北安省提出)

理由

現在猶匪賊蠢動の折柄國軍討伐隊は寒暑を不問之が討伐に奔命し地方治安の維持人民の生命財產の保護に任ず。この勞苦たるは筆舌に盡さず。官民共に感謝感激するところなり。然るに生命を賭して國家の防備に當れるにも不拘其の給養及行動費は充分なるものとは認め得ず。之より生ずる行動上の困難は實に同情に堪へざるところにして且つ軍民の摩擦も亦之より生起するものと謂ひ得べし。從つて之が改善をなすは國家に殉ずるの氣風を涵養し、且つ軍に對する人民の信賴を深くずる所以にして軍民一致の具現も亦期せられる可く國家百年の大計に基き之が改善を要望して止まざるものなり

辦法

一、國軍與並に行動費を增額すること

一、日滿支三國共通の特殊郵便切手發賣方に關する件
(錦州省提出)

理由

日滿支三國間の交通通信か日に緊密化し來れるは改めて言を要せず。近時三國間の經濟關係の緊密化に伴ひ、返信料付通信、見本型錄の請求等零細なる切手を相手國民に送付する必要頻繁となりたるが、日滿間には返信料代用券(一枚五錢)あるも十八錢九錢等の切手代用には端數を生じ一面相手國民に現行代用券は余り喜ばれず、依て已むなく八錢十四錢等の零細なる送付にも爲替を使用しつゝある狀態なるが小爲替料金と書留料金とを併せ優に送金以上の費用に上ることあり

辦法

日滿支の特殊なる經濟關係に鑑み現行制度に更に一步を進め日滿支三國協定を以て三國共通の特殊郵便切手を(種類壹錢、四錢、拾錢、三種)發行せられることを要請す、

祖國の安否胸に 獨逸人續々歸國
シベリヤ經由 慌しい大戰色

祖國の安危を氣遣ひ歐洲へシベリヤ經由歸國を急ぐ歐洲各國人は大戰勃發以來激增したが、またまた、七百名の大量輸送が近く行はれることになり哈爾濱ツーリストビユーローの窓口は慌しい大戰色を描き出してゐる、この大量輸送組は日滿居住のドイツ人と各港灣に待機中のドイツ汽船乘組員で今までのやうにスエズ運河經由の汽船の旅では母國への上陸も危ぶまれ米國を經由しても大西洋の難關があり結局殘るシベリヤ鐵道を利用することになつたわけである、正式輸送については未だ決定してゐないが、七百名といふ大量輸送が果して可能であるかどうかに哈爾濱ビユーロー當局では

列車は增結すればよいわけですが滿洲里以北のシベリヤ鐵道は相當困難と思ひますから結局五十名位宛に分けて輸送することになるのではないでせうか

と語つてゐる、なほ動亂の歐洲へ大戰勃發以來第二回目の歐亞國際列車が十三日午前十時半哈爾濱驛を發車したが、乘客はドイツ人八名であつた

粉聯當局と生產配給協議
代用粉普及打合せ

小麥粉不足に對處するため當局は代用粉混用、或は之が使用法を研究獎勵中であつたが小麥粉配給の總元締たる粉聯に於ては之が積極的增產、利用を圖るため十三日午後十時より日滿軍人會館に於て代用粉生產配給打合會を開催した產業、經濟兩部をはじめ製粉業者等約三十名出席し、從來國內のみの使用を延長し北支方面にも支出すべく計畫、之に伴ふ品質改良增產方法、高粱包米等の原料確保につき眞摯なる打合せを遂げ午後四時散會したが滿洲主要食料品たる小麥粉の配給不圓滑が呼ばれる折納正式に代用粉生產配給問題が取上げられるに至つたことは注目される、當日の打合事項左の如し

一、生產配給に關する事項(高粱包米)
二、原料に關する事項
三、製粉配給に關する事項
四、混入の技術的可否
五、混入率を嚴守する方策
六、保存に關する事項
七、風味用途に關する事項
八、配給方法
九、その他の代用粉についての打合

讀者の頁

投稿歡迎　中傷不可

市內バスに就て (一通勤者)

朝夕の所謂ラツシアワーなる時刻に、市內各要衝のバス停留場に二、三時間立つてバスの運行狀態を觀察してみては如何と、筆者は其筋のお歷々に進言したい國都に於ける庶民階級の交通機關は洋車馬車を除いてはバスが唯一のものであつて、殊に朝夕通勤するサラリーマン下級官吏は槪ねこれによるのであるが其運行狀態たるや洵に不圓滑極るもので文字通り庶民泣かせといふ奴である、交通機關に對する行政官廳は交通部であると思惟するが、これなどはなんとかならないものか、頃來政府では旺んに民生の厚きを思ふ所の會議を次々と開かれることを聞くのであるが、直接民衆の生活に卽した政策の實現を見ることのないのは吾等の甚だ心外とずるところである、市內のバス位のことは國家經綸の上より見て大した問題でないと言ふかも知れないが併し市內バスの圓滿なる運行位のことが出來ないで、どうして民生を安んずる王道樂土の建設が出來るかと言ひたくなる

郵便局の窓口

郵便局の窓口といふものは不親切の代名詞と言つた時代が內地にはあつた、滿洲では郵政局だからそんなことは無いと言ひ切れると甚だ結構なのだが、御同樣のむきもあるのは遺憾である、殊に正午より一時迄休業などといふのは余りに時代を識らないやり方だと言ひ度い、勿論郵政局のお役人と雖も御飯を喰べずにはゐられないことは知つてゐるが、このことはいくらでも方法がある筈だ、一言不平を並べて置く

愛路義勇隊結成

康德六年四月十三日附治安部訓令第三號並に滿洲國內鐵道愛護指導計畫要領に基き鐵道愛護區域內の自衞團中に其の特殊隊として愛路義勇隊を編成し之を訓練强化し以て平戰兩時に於ける鐵道警護の完璧を期せんがため新京鐵道警護隊に於ては管內各警護分所所在地毎に一隊概ね七十名內外を編成合計一千一百六十一名の心身共に堅實なる二十歲以上三十五歲までの鐵道愛護團內優良分子を選拔し九月一日から同十四日に亘る間管內各分所毎に軍部縣、協和會、滿鐵、其の他關係各機關代表青少年團員及鐵道愛護團員等の列席の下に盛大なる結成式を行ひたるが後日之に精神訓練鐵道保守のための技術的訓練警備演練警備工作、防空防護訓練應急動員訓練等必要なる敎育訓練を行ひ非常時局下に於ける鐵道警官の重大性に伴ひ後方の守りを一層强化することとなつた【寫眞は昌圖グランドに於ける昌圖愛護路義勇隊結成式】

奉仕を終へ 興亞の若人歸る
三ケ月に亘る

炎熱下三ケ月に亘る勤勞奉仕を終へ十四日新京に歸着する奉仕隊は三江、牡丹江、東安の三省に奉仕した東京、神奈川、栃木、茨城、埼玉、千葉、群馬の關東部隊と福島、岩手宮城の東北部隊一千二百五十一名で午前八時四十二分新京驛着、直ちに二班に分れ第一班の東京、神奈川、栃木、茨城、群馬、福島の各隊は八島小學校、第二班埼玉、千葉、宮崎、岩手の各隊は西本願寺の休憩所に向ひ小憩、朝食を濟した後同九時卅分各休憩所を出發國務院に星野中央實踐本部長を訪問、歸着の報告をした後一應再び休憩所に引揚げ晝食、午後一時より自由見學、同四時三十分十分休憩所に集合、同五時三十分驛着六時新京驛發南下した、なほこの間見學の時間を團體見學とせず特に自由行動時間が設けられてあるのは縣人會、在京知人の面會のために考慮されたものである

滿鐵採用の傷痍軍人
廿日から銓衡

滿鐵では興亞聖戰で名譽の戰傷を負つた傷痍軍人を本年度百名採用することに決定したが、厚生省に推薦を依賴中のところこの程推薦者が出揃つたので滿鐵人事當局者六名は十三日午後奉天發朝鮮經由詮衡のため渡日した、來る二十日頃から九日間札幌を振出し熊に南は本までの主要八都市で詮衡を行ふが來月下旬頃には採用者が滿鐵々道總局初め各箇處へ配屬され大陸に雄々しい再出發の第一步を踏み出す豫定である

興亞書道聯盟展
入賞卅四名決定

【北京十三日發國通】興亞書道聯盟第一回展覽會は十三日北京懷仁堂において華々しく開かれ數千點の出品について審査の結果、大人の部十七、少年の部十七、合計卅四名の入賞が左の如く決定した

△大人の部
名譽會長賞興亞院總裁賞=野中鳴雪(名古屋)王克敏賞=陳曾壽(北京)張景惠賞=伊東神谷(高知)文相賞=根本霞外(東京)敎育部總長賞=山際義博(名古屋)財政部總長賞=番場敬華(北海道)治安部總長賞=鈴木林泉(東京)法部總長賞=藤原正俊(長野)實業部總長賞=金井白鷺(長野)北京敎育局長賞=西村植沙(大阪)滿洲國民政部大臣賞=瀧田龍水(新京)同總務長官賞=長田觀鶴(新京)興亞院總務長官賞=王潛剛(奉天)滿鐵總裁賞=斯波眞子(東京)他三名

△少年之部
興亞院總裁賞=藤井恒雄、王克敏賞=宇佐宗、滿洲國々務總理賞=山田喜實惠、治安部大臣賞=相川延子、臨時政府敎育部總長賞=陶卓、同內政部總長賞=田澤博夫、同財政部總長賞=李金、同治安部總長賞=小澤克己、司法部總長賞=平野勝武、實業部總長賞=光田美穗子、敎育部次長賞=毓琴、北京市敎育局長賞=青柳壽美枝、滿洲國民生部大臣賞=趙年政、滿洲國總務長官賞=吉岡悠紀子、興亞院總務長官賞=平井晃、滿洲總裁賞=高砂武男、滿洲國民生部次長賞=李尙鳳

・・・營口市でも不動產登錄事務・・・

不動產登錄法施行に伴ひ營口市でも九月十四日より不動產の登錄事務取扱を開始する旨十四日付國務院佈告をもつて公布された

孫吳南方に
大國立公園計畫

北滿に廣大なる大自然美を活かして大國立公園が生れようとしてゐる=これは孫吳旗南方の小興安嶺一帶の風光明媚な地域に建設される筈で、從來觀光客に忘れられた樣な北滿を紹介するには絕好の機會だと黑河省關係筋では大變な張り切り方で、準備に着手することゝなつたが、これが完成の曉は北滿へ北滿へと觀光客が流れ込んで來るものと見られ、各方面から非常に期待されてゐる

家庭

獨佛國境の生命線 鋼鐵地帶の話
マヂノ……ジーグの兩線

なぜ作らねばならなかつた

英佛の對獨宣戰布告によつて愈よ第二次世界大戰の幕は切つて落された、いま迄波蘭に向けられてゐた獨軍の精鋭は急速に西部戰線に集結され英佛聯合軍との戰端はこゝに開始されました、佛國は既に今日あるを豫想して早くも一九三〇年着工以來五ケ年の日子と廿九億フランの巨費を投じて構築しました所謂マヂノラインにより獨軍また之に對抗して一九三六年ラインランド占領後急速に着工完成したジーグフリードラインの堅壘によつて兩々相峙して何れも祖國擁護の熱血と近代科學の精粹とを以て死鬪をつくすことゝなるでせう、次にマヂノ、ジーグフリード兩ラインに就いてお話しませう【寫眞はマヂノラインジーグフリードライン】

マヂノライン
人口減少を憂ひて 兵力補強の爲建設

マヂノ線は一九二〇年から工事に着手し五ケ年の日子を要して一九三四年完成した、使用勞働者一萬人、總經費廿九億フランでペタン元帥、ズブネー大將、レーガン大將等の計畫によるもので當時の陸相アンドレ・マヂノ將軍の名に因んだものである築城の目的はパリの東部國境から二百餘哩北部國境から百五十哩以內の近距離にあり更に佛國工業の七〇%は北部及び東部のロンウイー地方に集中され特に後者は工業最も殷賑で、フランス重工業の寶庫を成してゐる、而も國境間近かの地にあるので、北部から敵の侵入した場合、國境線を僅か六十哩突破すれば侵入軍は佛で最も富裕な都市を占領し、フランスの生命線ともいふべき重工業を麻痺せしめ首都を危殆に陷れることが出來るのである、それ故これら要衝の地を掩護するためその前面國境に近く鐵壁の築城區域を設けた譯だ、その要塞の重點はルクセンブルグ公國の南境からバーデンに至る間であつて、ルクセンブルクの東南境より佛に至る間及びベルギー國境より海岸に至る間は弱い、前者は獨佛の接壤國境であり且つ佛國最大の工業資源の集中地である、而も地形は廣濶で天然の要害が少く昔から獨佛兩國間とベルギーとの傳統的親交關係に基き又土地が平坦開濶で而も都會が密集してゐて築城か困難なために要塞線の比較的弱い部分を成してゐるのだ、この脆弱を補ふために移動要塞を以てし且ダンケルク附近の水門の扉を利用し水攻めによつて侵入軍を阻止しようとしてゐる南方ヴオーシュ山脈とライン河との間及びスイスの西境ジエネーヴ以南佛、瑞及び佛伊國境は天然の地形を利用し比較的防守に容易である

マヂノ線を作るために一九三四年度として强行した理由は前大戰による出産の低下が壯丁の大減少となつて現れて來るのが大體に於て一九三四年度以降であり、從つて佛に於ては一九三四年より一九三九年に至る間が國防の凹み年として危機とされてゐるためこの危機に入るに先立つて之を完成する必要かあつたのである

科學の粹を蒐めた ジーグフリード線
强度はマヂノ線に劣る

ジーグフリード線の構築は獨逸戰略の變更を意味する、前大戰に於ては獨は先づ東を守つて西を討つといふ戰略を採つたが、その結果兩軍は西部戰線に固着して彼我の損害の大なる割合に効果が少なかつた、ヒトラー總統はこの經驗に鑑みアルサス、ローレン兩州の如き小局地の遣り取りをするやうな無氣味な戰鬪を避け、この人口稠密にして植民地的發達の見込みがないのみならず統治に困難な方面は防守に止め主力を獨逸本來の東漸政策に置くに決した、西守東進の方針である、かくて獨逸は二正面作戰の不利を避けるために西方に最小限の兵力を當て、なるべく大兵力を機動的に東方に使用することを圖つた、而して萬一獨ソ戰ふに於ては勞ひ長期戰となるのでその際西方要塞の必要は不可缺とされ、このためにジーグフリード線を作るに至つたのである、この線は一九三六年ラインランド占領後直に工事に着手し大速力で完成したがチエコ問題の時は獨は西方築城未完成の故をもつて一時自重したといはれてゐるヒトラーは國際情勢の推移を洞察して爾來八萬五千の軍の工事隊を使用しその他自動車會社の職工三十萬人、アルバイトディーンスト十萬人、野戰帶師團四十五師及び要塞工兵の全力を擧げて工事を强行し一九三八年末までに一萬七千個の堅牢極まるトーチカを完成した、陣地の編成は獨和國境から獨白國境に沿ひスイスまで正面約四百キロの間に一聯の陣地帶を作り、第一陣地帶の重點は約十キロで地理的にも戰略的にもマヂノ重點と相對してゐる獨チエッコ國境のチエッコの要塞はチエッコの自負するところであつたが、四百キロの國境に僅か一萬個のトーチカしかなかつた、然しながらジーグフリード線は四百キロに一萬七千のトーチカがあり一キロにつき正面四十個、平均四百米間隔に置くとすれば一キロは三個で充分であるからこのトーチカの線を十線設けられるわけである從つて重點の部分は如何に集中されてゐるかゞ判る、その編成はマヂノ線と似てゐるが程度は完成期間が短かつたゞけに幾分遜色があるのを免れぬ、然しながら構築か新しいだけに最新の學理と經驗とが織込まれてゐるから大體に於て兩線の程度は伯仲の間にあると見ていゝであらう佛はライン河の氾濫に依つてジーグフリード陣地の浸入を唱へ之が强度の薄弱なることを宣傳してゐるがその損害程度は不明である

手近かな材料で 溫かい飲みもの
珈琲の代用などいかゞ

秋風の立つた此頃の陽氣には、もう溫かい飲み物が迎へられます、時節柄贅澤でなく、どこにもある材料で美味しい秋の飲物を用意致しませう

珈琲代用の落花生と高粱の飲物

材料は五人前で落花生の擂つたもの小匙二杯、高粱粉小匙五杯、牛乳一合、砂糖大匙五杯

拵へ方はまづ高粱の粒のまゝをよく水洗ひして笊かこまい目の簀の上に干し乾かして後焙烙にて黑く色のつくまでよく炒つて擂鉢にとり潰して擂ります落花生も鬼皮と甘皮を去りよく洗ひ水きりして矢張り焙烙にて黑くなるまで炒つて擂鉢ですります次に高粱粉小匙十五杯と落花生の擂つたもの小匙五杯をまぜ熱湯五合を火にかけた中に入れまぜかきまはして火からおろし布で漉して溫めた牛乳と砂糖をまぜて五人分のコップに注ぎ分けます

レモンと酒石酸の飲物

材料は五人前でレモン一個酒石酸小匙一杯半砂糖大匙七杯半熱湯五合、果汁適宜

拵へ方は酒石酸小匙一杯半を壺か又は水差に入れておきますレモンは二つに横に切り薄い輪切を三枚切としておき殘りのレモンを搾り器にかけて搾るか又は切口にガーゼか淸潔な布を當てゝ果汁を搾りとりますレモンの皮は微塵に刻んでおきます、そして前の酒石酸へ汁と皮と共に入れ砂糖大匙七杯半加へ上から熱湯を五合つき入れますこれを布で漉して好みの果實汁を加へまぜコップに注ぎ分けてレモンの薄切を半月に切つて浮かします

葛ミルク

材料は五人分でコンデンスミルク大匙五杯白玉粉少々紅粉少々白砂糖大匙五杯片栗粉少々鹽

拵へ方は、鍋にコンデンスミルク大匙を五杯入れて最初にお湯少々でまぜて、とかした後四合程のお湯を注して火にかけ、白砂糖大匙五杯と鹽少々入れて煮立てたら片栗粉少々を水溶しゝて加へまぜとろりとしたら火からおろしますそして紅白の白玉少々器に入れ上から葛ミルクをかけて供します

美味しい紅茶
出し方の秘訣は?

秋深くなり溫い飲み物の戀しい季節です次に簡單に紅茶の作り方を御紹介致しますすべて溫い飲み物を用ふる場合はなるべく冷めないやうにして紅茶等は溫い器物と共に出して用ふる時に直ぐに注ぐ樣に致します。溫い飲み物を作る時は第一に熱い湯でグラスを溫めて用ひます。これはグラスの破損を防ぐと共に飲み物を溫く保つ事の出來るものです紅茶、小匙三杯、沸湯二杯茶を入れるには良く沸いた湯を用ひなければなりません、茶を入れて後煮る樣な場合は茶の中にあるタンニンが出て香味を失ふものです。茶壺か土瓶に茶を入れ其の上から沸湯を注ぎ入れ溫かな所に五分間程置いて用ひます砂糖牛乳を用ふると用ひなとは其の人の好みですから添へて出します。一度入れた茶を煮出すとか二度用ふる事は、良くないことです。追茶等も良くありません。タンニンが出て人體に害をあたへるに過ぎません、茶を作るには新らしく沸した湯を用ふる程美味しいものです。茶濾しを用ひる時はコップ一杯に對して小匙二杯紅茶を用ひ熱い湯を上から注ぎ入れながら濾して出します

ルシアンテー 紅茶小匙杯沸湯コップ二杯レモン輪切砂糖煮の苺前の樣に紅茶を作つて牛乳は決して用ひずレモンの輪切りを一片入れ、砂糖は其の人の好みで多少があります。ロシヤでは砂糖漬の■を中に入れますが他の國では之にまねて、チエリの砂糖煮を用ひます、レモンテー 紅茶を出して砂糖を加へ、レモンの二三滴と輪切り一片を入れて、レモン香氣を附けたものであります牛乳は決して用ひません、注意したい事は牛乳を用ひる紅茶にレモンを入れると牛乳が固まつて見得の惡いものになりますからレモンを入れる紅茶は決して牛乳を用ひてはなりません

△南瓜御飯炊き方

なるべく甘味の多いお芋のやうな南瓜を選び、皮を剝いて三分角に切つておきます、米一升一合、鹽小匙山盛三杯、味の素少々を入れて火にかけ煮立ちかけたとき、切つておいた南瓜を混ぜこみ、暫く火を弱めて十分ぐらゐ經つたとき火を止めます、特にお年寄やお子樣に好まれます

障子の貼方
水を木枠全體にかけると後で狂ふ

△滿洲の建築では障子を用ひてゐるところは割合に少いですがそれでも、襖障子をたててある住宅が相當あります、夏のうちは除けてあつても、これからは又嵌める時です

◇そこで障子の貼り方ですが先づ古い紙をはがすには水を木枠全體にかけると後で狂ひ易いので、やはり水刷毛で糊付けの部分だけを潤し、水が廻つた頃を見て竹か反物の心など棒樣のもので棒巻きに剝ぎとつてから棧をよく拭き汚れを落し日蔭で乾かします

糊は生麩をかたまりのないやうにトロ火で溶かし冷えたら水で薄めます、薄い方が貼り易いです、糊は刷毛でむらのないやう棧によく伸ばし、下の方から貼ること、この際乾いた刷毛で紙貼りした後の棧の上を輕く撫でるのもよく、薄い竹箆で押へるのも糊がよくつく方法です

◇…次に糊が乾き切らない內に霧吹きをします、紙の値段は昨年と變りありません、二間四枚分四十五錢から一圓十錢まで、本美濃だと色は稍や薄黑いが漂した純白のものに較べて日燒けもすくなく丈夫であります

一寸おいしい ゆかり漬

新キヤベツのしやつきりした歯ざはり、つんと鼻をつくわさびの香りがたまらなく味覺をそゝるお漬物です、鹽水にしんなりさせたキヤベツの葉を二つに切つて、わさびのせん切を心にくるくると巻き丼か小桶に入れたら板昆布を少々挾んで壓をします、大抵一晩で水が上りますからそのまゝ搾つて五分位の長さに切り味の素とゆかり紫蘇粉をさらつと振りかけます、お茶漬によく洒た落器に三つ四つ盛ればビールのつまみ物として氣がきいてゐます

海外短信

西部の古謠三百を記憶してゐる男

【サン・ジヨセ發】カリフルニア大學では同地方開發時代より傳つてゐた唄を集めて、これを保存することに決定し着々その運動を擴大しつゝあるが、此の程サン・ジヨセにゐるグラハムと言ふ人はカリフオルニア開拓時代に流行してゐた歌を三百種以上も記憶してゐることが判り早速同校シドニー・ロバートソン女史を派遣して、その內五十種類をレコードに收めることに成功した、此のグラハマといふ人が何故こんな澤山の歌を覺えてゐたかといふと、彼は子供の時以來非常に歌が好きで此等の歌は全て同家に傳つた歷史あるものであつた、此のレコードに吹込んだ五十種の中には一八四九年のゴールド・ラッシュ時代のものも多くあつたと言はれる

●新しい癌の檢出法

【フイラデルフイア發】當地テンプル醫學校の教授にして癌研究の專門家ベンジヤミングラスキン博士は此の程癌檢出の簡單にして有效なる新方法を發見「實驗及び臨床醫學雜誌」誌上に發表した、之は動物の胎兒の膵臟、肝臟其他內藏より採取、特殊の處置を加へた液を被驗者の皮下に注射すると、被驗者が癌にかゝつて居ればその注射箇所は直ちに發赤し、此の發赤點から肉芽が出て來るし癌にかゝつてゐなければ全然かゝる徵候が現れない點で見事に判別出來、九十パーセントの確實性を有すると云はれる、博士の說明によれば癌の細胞は普通の細胞に似てゐるが胎兒の細胞同樣發育力頗る旺盛で且發育しても有用な組織とならない性質を有してゐる、もし癌にかゝれば身體全部に同種の細胞に對しては敏感となるので體外より胎兒の細胞が注射さるれば直に反應して上記の徵候を示すに至るものと說明してゐる

ラヂオ けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】十五日(金曜日)

朝

六、〇〇(新京)承認記念日 建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、三〇(大連)初等滿洲語講座 秩父固太郎
六、五五(奉天)朝の修養 修養の倫理的基礎(三) 伊東善吉
七、二〇(大連)朝の音樂(レコード) 管絃樂 一、圓舞曲「みづ搶ー」ヨーゼフ・シユトラウス作曲 二、歌劇「白衣の婦人」序曲 ボアルデイウ作曲 三、歌劇「ファウスト」舞踊音樂 グーノー作曲
八、二五(新京)建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大、新)經濟市況
一〇、〇五(奉天)幼兒の時間 うたのおけいこ(一) ナンダツケナ 武田雪夫作詞 河村光陽作曲 園の花コドモ會
一〇、二〇(新京)家庭の時間 承認記念日とミソギ祓ひ 協和會中央本部輔導部長 恒吉秀雄
一〇、四五(新京)家庭メモ
一一、〇五(新京)料理獻立
一一、三五(大連)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

晝

〇、〇一(新京)晝の演藝 管絃樂(レコード) 一、皇帝行進曲 ワグナー作曲 二、戴冠式行進曲 マイヤーヘール作曲 三、祝祭行進曲 ワグナー作曲 四、皇帝行進曲 エルガー作曲
〇、三〇(東、新)ニュース
一、〇〇(大、新)經濟市況
二、〇〇(大、新)經濟市況
二、二〇(東京)經濟市況
三、〇〇(東、新)ニュース
四、〇〇(大、新)經濟市況
五、二〇(新京)ニュース

夜

六、〇〇(錦縣)子供の時間 お話 あの頃この頃 合津由良之助
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(安東)趣味講演 筏の話 橋本楠太郎
七、〇〇(東、新)ニュース(新京)告知事項、今晩の番組
七、三〇(東京)講演 =日々谷公會堂滿洲國承認記念日祝典會場より中繼= 一、滿洲國承認記念日に當りて 陸軍大臣 陸軍大將 畑俊六 二、滿洲國發展に就いて 對滿事務局次長 原邦道
八、〇〇(新京)演藝「鮮語」
八、三〇(東京)管絃樂 浪花〻 霧の佐太郎 秋原四郎作 木村友衛
九、一〇(東京)時事解説
九、三九(東京)時報、ニュース、ニュース解說
一〇、三〇(新京)ニュース、告知事項、明日の番組
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

家庭醫學
世界で最も多い我國の乳幼兒死亡率
原因は主に乳兒期の消化不良

わが子ほど可愛いものはありません。——誰しも發育には萬全を期してゐられるはずですが、全國的に調査した統計によりますとわが國はまだ〱世界文明國に比して乳幼兒の死亡率が多く、お母樣方の熟考を俟たねばなりません。

試みに、昭和十一年度の統計に依りますと、生れて一歳以內で死亡する乳兒數は二十四萬五千三百五十七人で、之は生れたもの百人につき約十二人近い割合になつてをります。なほ、之を他の諸外國に比べてみますと、イギリス六・二一人、フランス六・七〇人、アメリカ五・七一人、オランダ三・八九人、スキス四・六五人。日本の乳幼兒死亡率が、何のためこんなに多いか——。それは勿論一二の原因には限りますまいが、最も主なるものは、お乳を飲ませすぎたり、牛乳やミルクの薄め方を誤つたりして、消化不良を起す結果であると見られます。

發育に必要な

それは、牛乳やミルクが母乳に比べて樣々の缺陷があるからで、殊に赤ちゃんのビタミンBや無機鹽類の不足は、赤ちやんの消化不良に重大な素因をなしてをります。ビタミンBは御承知の樣に、腸內の諸榮養を同化吸收させる上に大切な要素で、これが不足すると全身の新陳代謝が衰へて來ます。それ故最近では、消化不良の治療にビタミンBの投與は不可缺のことゝされてゐますが、家庭でこれを行ふには複合ヘーフエ劑等の若素(わかもと)を、薄いて赤ちやんに服ませるなり、牛乳などへ

障害が全身的

一體、乳兒の消化不良は、大人の胃腸病と違つて非常に危險に及ぼされますから、消化不良のために下痢をし、それも永びくと勢ひお乳から攝る榮養が充分に利用されず、諸臟器の新陳代謝が害はれて一種の中毒症狀を起し、全身機能の衰弱から死亡するに至るのであります。牛乳やミルク育ちの赤ちやんにはかうした危險が特に多いのです。

皮膚

病勢の進むにつれて、脈搏が増え、且微弱となり、呼吸も頻數になつて、浮腫が出來るやうになりますが、かうなると元來が抵抗力の弱い赤ちやんだけに、甚だ危險であります。このに蒼白となつてよく眠らず、不機嫌で、泣聲は嗄れ四肢の運動が不活潑となつて參ります。

原因

については色々の說もありますが、先づ大人の脚氣と同樣、ビタミンBの缺乏が本因であつて、母乳中にこれが不足する結果、乳兒がその障害をうけるであらうと見られてゐます。それは母親には脚氣の症狀が

母乳

從來はこの病氣を「人乳中毒症」として、母乳を廢し、健全な人乳を與へるなり人工榮養とするなりしなければならぬ、とされてゐましたが、最近では母乳を廢する

進歩した 乳兒脚氣の豫防法と治療法

乳兒脚氣は生後二ケ月から半歳ぐらゐまでの赤ちやんに多い病氣で、嘔吐、下痢を以てはじまり母乳で育てゝゐる乳兒の消化不良にやゝ似た經過をとり

殆ど現はれない程度のものであつても、抵抗力の弱い赤ちやんにはその症狀が激烈に現はれるので、殊に旺盛な發育期の幼兒はビタミンBを要する率も特に多いからであります。

必要はなく、有効な豫防と治療方法が發見されて、感激あるお母さん方から、大層好評を博して居ります。この新しく發見された有効な

乳の出をよくする法

姙娠中や授乳中の婦人は、常人の二倍のビタミンBを要し、これが不足するとお乳の出が惡くなる——といふのが最近の學說ですが、ビタミンBにも種類があつて、どのビタミン劑でもみんな有効だとは云へませんし、ビタミンB以外にファクターLといふ要素が無くてはお乳が出ないといふ說もある位です。若素(わかもと)を服用しますと、お乳の出が大變良くなりますが、これは各種のビタミンBを綜縫する上に、ファクターLといふ要素も多分に含まれてゐるからです。

腸や諸臟器の組織細胞に直接作用して、機能を更生せしめる獨特の藥効があります、その他の榮養素の含量も廣汎豐富でありますので、その綜合作用で、赤ちやんは素質が强化され、消化不良の豫防、治療に著しい効果が見られるのであります

若素(わかもと)は、その成分たるヘーフエ菌と、アスペルギルスNK菌の複合によつて、ビタミンBを更る豐富濃厚に含有する一面、また

細胞賦活作用

といつて、衰弱した赤ちやんの

實話 急性腸カタルで惱んだ愛兒を救つた經驗
(東京市外吉祥寺) 山川滋子

昨年の事でございます。當時四歳の坊やが突然猛烈な下痢を起し、三十九度六分もの高熱を發しましたので、驚いて醫師の診察を受けました所「急性大腸カタル」との診斷でございました。早速入院させまして、百方手を盡くしましたが、病氣は愈々募る許りで一向に快くなりません。勿論、人樣からいと聞きます藥は全て試みたのでございますが、依然腸の樣な、青海苔のドロ〱した樣な、血筋の通つた樣な便許りで體は益々衰弱する一方でございます。それに院長樣も「手の盡せる丈は盡したが、どうも生命の保證は出來ない」との仰せに今はもう坊やの生命はないものと諦めて了つたのでございます。不圖思ひ出しましたのが、自分が一昨年の夏胃下垂で苦しんだ時に服用して見事恢復する事が出來ました「若素わかもと」の事でございます。早速近所の藥店から買ひ求め服用させて居りました所、果して効果があつて、さしも困難な症狀が段々と恢復して參りました。これに力を得て倘も熱心に服用させて居ります裡に、約〇ケ月の後にはもとの健康體に戻す事が出來たのでございます。

榮養

を旺んにし、體質を强め、乳兒脚氣の豫防、治療や、癇の赤ちやんの
、また腸氣の赤ちやんにのませれば之を輕快させ、その健全な育を助成するのであります。
この若素(わかもと)は東京芝公園大門わかもと本舖榮養育兒の會(振替東京一七〇〇番)から三百錠入、千錠入、粉末〇瓦入、二七〇瓦入等一日僅々五六錢、小兒には二三錢の廉價で發賣されてゐます。尚滿洲、中華民國の各地藥店でも販賣して居ります。

學藝

戲曲 日出(三三)

曹禺作 大内隆雄譯

露 (靜かに)いけません、八爺は誰にも會ひたくないつて言つて居られます。

男 私にはそんなことはないんです? 私はあの人に會はなくちやならん、會はなくちやならん。

露 いゝえ、いけません。

男 會はないと言つても私は會ふんだ。(白露が右の小娘のかくれてゐる部屋の方に行かうとするのを見る)八爺はきつとこの部屋にゐるんだらう。

露 (急に左の方の潘がかくれてゐる部屋の前に行く、わざと兩手で扉を遮るやうにする)いゝわ、あんたそつちの部屋に入つて行つてもいゝわ、でもこつちの部屋に入つちやいけないわ。

男 おゝ—八奶々はまた私に冗談するんだな、さうでせう?(白露の方を向きニタく笑ふ、兇惡に)さのいた、のいた!

露 まああんたつてひどい人ね(後を向き左の戸を見)あんた出て來てこのお馬鹿さんに説教してやつてよ。

(戸が開く、潘月亭が寢卷を着て來る。)

潘 (低い聲で室内を指し)白露、何を騷いでるんだ、八爺はお休みだ。(甲の方を見て)おや、黒三、お前か何しに來たんだ?

男 おや(思ひも掛けなかつた)潘四爺、あなたも此處にいらしたんですか?

潘 俺は先刻八爺と來たんだ。こゝで休んでた所だ、煙草を喫つてね、お前たち此處で何を騷いどるんぢやね、え?

男 (おづおづと)え、八爺も此處に見えてるんですか(笑ふ)—ほほう、此處で休んで居られるんですか?

潘 何だね、お前も入つて來て話すつてのかね?まあ坐り給へ(戸を閉ける)わしは一寸煙草をつける

男 (お愛想笑ひをして)潘四爺は私達にも冗談を仰言る?

潘 掛けないのかね?あの戸の所にも何人かゐるぢやないかね、入つて來たいのかね?

男 いえ、いえ、私達にも一寸用事がありましたんでね——

潘 結構だ。君達用事があるのなら、此處でつまらん事言ふのはよし給へ。

男 (服從して)へい、潘四爺、さうお怒りになつてはいけません!私達に至らぬ所があつたらまあかんべんして下さい。(急に振向き戸の所にゐる連中に)お前達何を見てゐるんだ、この馬鹿ども奴!この役立たずども奴!(又笑ひ顏にかへり)仕樣のない!こいつら奴!さてと、潘四爺、八爺がお眼覺めになつたら、私達が此處に騷いで來たつて言はんで下さいよ、お孃さん、あんたもよろしく言つて下さいよ。さつきの事はちつとも言はないやうに願ひますよ。さつきのはまあ冗談でしたからね、私が惡かつたのです!(自分で自分の唇をたたき)畜生!こいつ奴!

露 好いわよ、早く出てお行き。

男 (愛想を言ひ)御機嫌はお直りですか?ならいゝ、出ますよ。

(男甲退場)

露 (扉に鍵をかけ)濟んだわ(獨り言)私はじめてこんな氣持のいゝことをしたわ。

潘 濟んだ、私ははじめてこんなでたらめをやつた。

露 いゝわ、行つちまつたわ、金八爺にもお歸り願つていいわ。

潘 うゝん!神樣に來て貰ふのは容易いが神樣をお送りするのは難しいつてね、あの看板であいつらを追拂ふのはまあ容易かつたが、あとで金八に會つたら、また面倒なことになるだらうなあ。

露 今日の事は今日の事、明日は明日よ、でも面白かつたぢやないの?

潘 面白かつた?

露 私何を見ても面白いのよね、さうでせう?(欠伸をする)私本當に疲れたわ(ふと床にさす陽光を見て)おや、あなた御覽なさい!

理智に澄む

西谷正夫

玲瓏として透明に
圓ら瞳の君故
陶醉の薫香をそゝぐ
碧眼のシルヴアン
笑を儲へよ
曙光のごと輝けよ
君の冥想に
天鵞絨の愚かなる望みよ
あゝ青空は
永久に矜恃と威嚴を保つ

生活の衣裳

香々として
陰影を截斷す
大いなる
汚穢の神秘の戰慄
息づまる抱擁
擴これる
絢爛たる生活の衣裳よ
驕樂の茨に刺され
混沌たる愛情にまどろみ
鷙石に冷たき額をのせてあり
ぬ

黄金虫

圓やかの
ぎんのヴエール
生ける金か
黄金虫
幽かなる
ためいきのそこに
はらばひ

創作 土に生くる者(六)

河利致

(六)

源吉には七回目の秋が眼近に迎へられてきた。源吉の體全體は高く天にかがやいてゐる太陽の光りを充分に吸收してゐた。源吉はこの夏には二貫匁目方がふえてきたといつて葡萄のやうな眼をくりくりさせてゐた。

律儀もののくせに案外横柄な態度をみせる源吉、口も滅多に利かないといふ振りをしてゐながら饒舌りだすと舌の先が乾く迄喋べらなければ默らない源吉、固過ぎて軟味がないといふのに必要があれば奇拔なユーモアを底無しに沸かし立てる源吉、その源吉が今日は非道いどつちつかずの顏をして私のとこにやつてきた。彼は私の注いだ澁茶、彼の好きな靜岡の名澁茶を今日に限つて遠慮勝ちであつた。葡萄のやうな眼は、さう思つてみる加減か、どんよりとして光りをみせなかつた。

「お前えは今日はどうかしてゐらあ。苦力らしくもない顏色だぜ。」

私は頭から源吉に拍車を加へるやうに言つた。しかし私は、源吉の顏に涙のあとらしいものを見出した。

「俺に率直に言へぬことがあるのかい?」

私は、彼をからかふのを止めて、おつちりと言つた。口を結んでゐた源吉は

「兄弟にや默つてゐたが、俺あ仲間の娘と一緒にならなきやならなくなつてしまつたんだ。」

と、私に言ふのであつた。私は驚いた。私は鋭く源吉にむかつて

「ほんたうなんだね。嘘はないんだね。」

と、訊きただした。

源吉の顏は急に苦しさうで灰色になつてしまつた。源吉は喘ぐやうに呼吸をし、上唇と前額の上に冷たい露のやうな汗を溜めてゐた。

「富子はどうなるんだ!富子……」

私の言葉は荒かつた。

「富子とは別れる。俺が惡いんぢやねえ。」

源吉は顫へてゐた。

「俺ぁ勞働者だ。富子に山程の金を積みあげてやることはできねえ。富子のパーマネント代さへ俺には支辨できやしたい。」

源吉は、私の心臟が停まるかと思ふほど哀しげに續いて言ふのであつた。

富子といふ女は、私の學校の先輩の妹でチチハルにはまる三年生活してゐたし、この女ならと私と先輩のOとが信用してゐた大連高女出の者であつた。源吉から意外なことを聽いて私は朦朧となつてしまつて、何のことやら譯が解らなくなつた。

源吉の告白では、自分の働く金では富子との生活を保證することができない、といふのであるが、富子は彼の薄給の勞働者であることを百も二百も承知してゐたし、結婚してからも獨自の仕事をして後々のためにして置かなければと決心してゐた女である。私にはしたがつて源吉の腹を判斷することが困難であつた。したがつてないことを言つてはゐられなかつた。

「富子のどこが氣にいらぬつて言ふんだい。お前いには過ぎた配遇者だ、俺はさう信じてゐるんだが……」

私はから毒口を利いた。私には何かごそごそする音を源吉から聞いてゐるやうに思はれてならなかつた。

富子は元來、色の白い方ではなかつた。といつて、それほど醜く、憔悴し、痩せた女でもなかつた。チチハル中の女のうちでは、どつちかと言へば世間並以上に良い方で、彼女が勞働者でもとしてゐる精神の所有者としては、或はチチハル一番の良い女であるかも知れなかつた。源吉がこの富子と別れて、その上、滿人の姑娘と一緒になることはどうしても合點がゆかなかつた。

私は、ふと一つ疑ひを富子に持つてきた。源吉はそれのために富子と別れ話をはじめたのかも知れないと思ふ節が考へられた。

「俺に言へないことがお前いにはある。生活の問題でなしに……」

私は源吉の低い呻吟の聲を微に聞くことができた。さうなると私は靜な言葉にかへらなければならなかつた。

源吉は長い昏睡から醒めたやうに、やがて口を弱々しげに開けた。

「富子に一千萬圓の藥代を拂つてやつても富子の生命は蘇生できない。俺ははつきりさう言ふことができる。」

と、

私には、源吉の悲しい事實を知ることができた。私は源吉の顏を無言のままで見た。源吉の貧者の一燈の汚れ無き肉、汚れなき魂といふほんたうの美を、私は今迄氣がつかなかつた。苦力の姑娘は、肉は奪はれた者より幾億倍の美しい女であるか知れない。源吉は最後にさう言ふのである

「今日の時代は最早外形美によつてでは生きられはしない。人生は一つの戰爭だと、言はれるのは極端かも知れないが、自分達は戰爭をつづけて、ありとあらゆる人間生活の醜を燒き殺してしまはなければならない。人間に醜さがある限り、人間と人間の世の中にはほんたうの幸福といふものは見出されないであらう 今迄の男も女も、綺麗だとか美人だとか、紳士だとか、立派だとか、金持ちだとか、教育者だとかを良いもののやうに思つてゐるけれど、實は、それほど人間の醜いものはない。女のうちには、今度こそは貞操を失はないと平氣で語つてゐる者があるが、失はれた貞操は、どのやうな巧利的辯辨があらうと、それは何等の價値をも持たない。女のうちには、良心的であればと言つて貞操を眞桑瓜同然に考へてゐる者がある。それは野良犬と人間とを同一にするものだ。」

私は、源吉の顏色の變はつたのは、滿洲の女—勿論日本人の場合である—野良犬同一な了見を持つたのにあつたのだと思ふことができた。

今、私と源吉とはほんたうの滿洲人にならうとしてゐる 私達は大地に横たはつてゐる立派な棺桶の數々を眺めてゐる。私達はその間に、棺桶を載せてゐる大地の土を有難く思ふことができた。源吉と私との仕事は異つてゐる。けれども私達は貧しいことに於ては寸分變らなければ、隔たりとてもない。私達は靜かに土に還る日を、急がずに待つてゐるのだ。(完)

爆撃機

青

農村もの一つ

半田義之「雞騷動」(『文藝春秋』九月號)

芥川賞を得た作の一つ。東京に余り遠くない田舍、そこに住む一人の老婦と、一人の日系露人の中年男とがいろいろな田園風景を背景として描出されてゐる。先づ立派な農村文學と言へようただ特に傑出した要素もないと思ふのだが、この平坦な組立ての中にしつかりと文學と取つ組んでゐる作者の熱は良しとすべきであらう。新作家の發掘、決して惡いことではない。(御垣衛士)

富士山牌
食慾增進
康生錠
こんな方に
飯が美味くない方
仕事に根氣ない方
直ぐに腹を壞す方
消化不良・胃腸病
脚氣・貧血・結核
服みよい錠劑
一五〇錠 〇・九〇
三〇〇錠 一・六〇
青い顔をしてゐた僕がこの通り元氣はつらつと活動出來るやうになつたのも、新發明の康生錠を愛用したお蔭だ此頃では何を食べても美味しくドシドシ身に付いて血色はよくなる、體重は增える、夜はよく眠るので一日中氣分が清々しい君も隨分やせてゐるが早速服んだらどうかね――とA君の話
酵母活用・最新榮養胃腸劑
各地有名藥店藥局にて販賣
KS 64

穴アキ
煉炭
新京三笠町三丁目
盛倉商店
燃料部
電話③ 二三八八九番 二三八八〇番

舌頭は躍る
味覺の花園！
味のデパート
辨當・壽司の折詰
大量御注文に應ず
壽司
支那料理
和食
洋食
喫茶
菓子
味ノ二
新京東二条通（銀座新道角）
電話③二三四二番

植田大將 思出の滿洲を離る

關東州方面の退任挨拶を終へた前關東司令官兼駐滿全權大使植田謙吉大將は十四日午前十一時大連出帆の黒龍丸で歸國の途についた、この日秋晴れの埠頭には佐藤要港、井出要塞兩司令官、大村滿鐵總裁、佐々木副總裁、高田大連商工會議所會頭はじめ在連軍官民及び遙々新京より張國務總理代理谷國務院總務廳次長、星野總務長官代理玉置秘書官、于治安部大臣代理董中將、蔡外務局長官、その他在鄕軍人會、國防、愛國兩婦人會會員等堵列、午前十時四十分植田大將は大津關東局總長、三浦關東州長官を從へて埠頭着第一特別室に入り特殊關係者の挨拶を受け同五十分ブラスバンドの愛國行進曲演奏裡に黒龍丸船上の人となり、一等デッキにおいて岸壁階下階上屋上にぎつしり詰つた見送りの人々に慇懃な擧手の禮をなし、三浦關東州長官發聲による萬歳の連呼、打振る旗の波は岸壁を壓し植田大將も感慨深げに「有難う」「有難う」を連發する、かくて午前十一時在任中の不朽の功績を胸に秘め默して語らぬ植田大將を乘せた黒龍丸は熱狂する見送人を後に波靜かな大連港を出帆した

離滿の辭 感慨深き滿洲を離るゝに際し私は先づ在任間滿洲國並に關東州官民各位の寄せられたる御援助と御厚情に對し衷心より謝意を表する次第であります、今や滿洲國が各般の方面にわたり飛躍的發展を遂げつゝありますことは多言を要せざるところでありまして、關東州また日滿兩國結合の楔子、流通の關門たるの重大使命を達成しつゝあることも贅說を俟たざるところでありますが、更に進んで全滿の諸機關及び官民が渾然一體となり和衷協同益々一德一心民族協和の實を擧げ、以て東亞新秩序建設の據點を培養確立すると共に、更に道義世界の建設に邁進せんとしつゝある情勢を眺め、まことに欣快の至りに堪へざるところでありますが、併しながらこの聖業の完遂は實に容易なことではないのであります、それに加へて現下の國際情勢の推移は混沌として逆睹するを許さず、時局は益々重大であります、皇國日本が自主獨往以て支那事變を解決し世界の轉機を活用して吾人の庶幾する聖業を完遂せんがために大陸の樞軸を形成する滿洲の負擔すべき分野は更に加重せらるべきであり、從つて形而上下にわたり內に整ふべき多くを有し、外に備ふべき多くを有するのであります、しかして大和大正の大精神、堅忍不拔の大覺悟こそこれが根幹たるべきものなることを信ずるのであります、私は夢寐滿洲を忘るゝことがないでありませう、在滿各位、私は各位が益々御健闘以てこの重大使命達成に勇往せられんことを祈念して已まないのであります

社頭祈る皇軍武運

參詣者引きもきらず……昨夜宵祭の賑ひ

◇…新京神社秋季大祭に先立ち十四日午後六時から宵宮祭の祭典が嚴肅莊重に執り行はれた、この日夜來の雨も名殘りなく止んで空は一點の雲もなくあくまでも高く蒼く澄み渡り淡い秋の日差しはさん〱とそゝぐ絶好のお祭日和

◇…街々には戶毎に日滿國旗或は獻燈が掲げられ道行く人々は晴れ着に着飾つて神社へ神社へと歩を運び和やかな氣分は街一杯に流れ神社には夕闇迫ると共に皇軍の武運長久を祈る赤子の群が刻々と數を增し

◇…社前に嚴肅な祈りの情景を描き參道の兩側にずらりと立並んだ露天商はこゝを先途と客を呼んでお祭景氣を奏で、まばらな星空は爆音高く五彩の花火に彩り秋祭りは高潮に達してゆく、かくして獻燈とかがり火にゆらぐ夜のとばりが降ろされて後夜深まるにつれて尙參道は赤子の群で引きも切らず賑つて聖戰下にふさはしき宵宮祭を送つた【寫眞賑ふ宵宮祭り】

喜多長官上東【北京十四日發國通】喜多興亞院華北連絡部長官は事務打合せのため十四日北京發飛行機で東京へ向つた十五日着京の豫定

歐洲戰亂 市民自重せよ!(田村副總監談)

一言が重大な影響 "防諜"に心掛けよ 思惑行爲も斷乎取締

宣戰の布告は飛んで一瞬全歐は戰禍の渦中にまき込まれた刻々と齎らされる外電を入れて國都四十萬市民の話題は地球の裏側の複雜怪奇な動きにさらはれてゐる、だが市民に課せられた責務は地球の裏側の紛糾ではない、第一次世界大戰時代の好景氣熱に再び浮かされ足下をみるを忘れて歐洲情勢に一喜一憂する秋にあらずと首都警察廳では大戰勃發以來市民の動勢を愼重注視中であつたが十四日田村副總監は左記の談を以つて歐洲大戰に處する四十萬市民の善處を促した

今次の歐洲 大戰は第一次歐洲大戰時の極東情勢と異り日滿兩國が數萬の英靈と百億の巨費を犧牲として新東亞建設の聖業達成の眞只中に發生したことである、市民は先づこのことをはつきり認識し各人の重務は曩に日滿政府の發した對歐聲明を體得して歐洲の事態を靜觀、自主獨往支那事變處理の大目的に邁進する國家にひたむきの協力を捧げることのみにあるを知らねばならぬ、第一に心掛けることは防諜である、複雜變貌を極める國際情勢下にあつては一市民の一言が重大な影響を與へるのであるこの點に關して誤りがあつてはならない、次に歐洲の情勢は

市民經濟に 變貌を與へることが豫想されるがこれに對して市民は一途に國策線へと邁進しいやしくも大戰を材料に統制經濟を亂すが如き經濟違法行爲が市民のうちに一人でもあつてはならない、これに關しては近く經濟取締委員會が設置され戰時經濟の圓滑なる運行のため當局は斷乎違法者を取締ることになつてゐるが此の時局を負ふて行く市民は法の發動以前に自制する樣要望する【寫眞は田村副總監】

ノモンハン事件犧牲官吏 恩給法(戰時事變)の項適用

政府は今次ノモンハン事件に從軍したものに對し恩給法上戰時又は事變による傷病廢疾、不具、死亡の條項を適用することゝなり十五日政府公報を以て發表した

勞働者引拔くな

業者間に協定委員會

冬季における勞働力の不足から從來やゝもすれば特殊會社その他民間において勞働者の引拔爭奪戰を演じ、これがため諸工事、建築等が相互に喰ひ違つて支障を來すと云ふ例が尠くなかつたので民生部ではこれが防止のため去る五月十二日特殊會社、商工公會、土建協會、勞工協會その他業者側より防止委員を任命してこれが萬全を期してゐたが、結局委員間に何等かの協定が結ばれない限り實效は望み難いと云ふので、十四日午前九時より市公署會議室に委員約卅名出席の下協定項目起草委員會を開催、協議を行つたが更に來る廿日再開して協議を重ねる筈

滿洲國々歌の編曲、音調を統一

尊嚴保持、協議會開く

滿洲國歌はこれまで齊唱は別として管絃樂或ひは吹奏樂などで演奏される場合は一定した編曲がないため各樂團による演奏が區々となり、又合唱曲の編曲もないため、これまで種々演奏上支障を來してゐたが、かくては國歌の尊嚴を傷けることになるといふので民生部では、これが統一を計ることになり十九日午後一時から會議室に小林宮內府樂部樂長、作曲家園山民平氏、山田治安部軍樂隊樂長、大塚新京音樂院長、山田同院樂長並に弘報處、市公署教育科、協和會弘報科各關係の參集を求めて、國歌の編曲形式及音調統一に關する協議會を開催することになつた

三將軍に祝電 張國務總理及び星野總務長官は新たに就任した軍事參議官杉山元大將、支那派遣軍總司令官西尾壽造大將及び同總參謀長板垣征四郎中將の三將軍に對しそれぞれ十四日午前鄭重なる祝電を發した

家庭修養に重點

精神作興週間始る

けふ滿洲國承認記念日を基點として國民の精神的團結を一段と鞏固にし且つは各々の責務を日常生活に具現以て國家總力興亞の聖業に翼贊せんとする"國民精神作興週間"は向ふ一週間に亘つて協和會を中心に全國的に諸行事が繰り展げられるが、本週間の實施要項は既報の如くかつてのこの種催しに見た形式的お祭り騷ぎを廢し家庭生活の修養に重點を置く實質的實踐を期せんとするもので各家庭に於ては週間中早朝起床、心身を清淨にして皇居、宮廷を遙拜厚き皇恩に感謝の誠を捧げ、住居內外淸掃衞生に一段の注意を拂ふと共に一汁一菜の勤儉節約を實施成果を擧げるやうにと要望されてゐる

死出の宵祭り 市內祝町十二番地新炭業王冠忠(卅六)の第二號夫人王劉氏(十七)は十四日午後四時卅分頃自分の寢室の梁に細紐をかけ縊死してゐるのを家人が發見したが、原因は十五の時から王の第二夫人となり以來一度も故鄕の土を踏まず望鄕の念にかられてゐた折柄本年七月天津に殘した母が病死した折も歸國を許されずせめて墳墓の地でも踏みたいとの望みも今回の水害に流されたと知り晴れやらぬ氣持のところへ十四日朝本妻との間に口論あり重なる失望と不和を苦にして縊死を決したものらしい

電氣機器座談會 滿洲電氣協會では商工省久野技師及び加藤事務官並に日本電氣機器工業理事長服部勝雄氏の來滿を機とし二十二日午前十一時日滿軍人會館で電氣機器に關する座談會を開催終つて同六時三十分から同所で懇親宴を開催する由

棉花買上げ 價格一割引上 滿洲における棉花生產高は海外供給の見透し難により國內綿布價格に影響するところ大きく、滿洲生產高乃至買上價格は頗る注目されてゐるが、本年度生產高豫想は昨年より幾分多く約一億五千萬斤程度の出廻りとみられてゐる、滿洲產棉花買上價格については產業部農工兩司間に寄々協議中のところ今回決定を見るに至り、十五日よりいよ〱買付を開始することゝなつた、今回決定の買上價格は前年に比し一割を引上げたもので大石橋地區一等棉百斤(滿洲斤)廿四圓廿錢で昨年度の廿二圓廿錢より一割引上げと決定、他の地區においてもそれぞれこの基準により引上げをみたものである

三江方面隊離京 聖鍬を揮つての奉仕を終へ十四日早朝歸還の途次新京に立寄つた滿洲建設勤勞奉仕隊三江方面隊は國務院訪問後各隊毎にそれぞれ躍進國都の見學或は在京知友親戚を訪ねた上一同は午後四時半に西廣場小學校、八島小學校の休憩所で夕食した後實踐本部よりの土產「奉仕隊グラフ」各二部の配布を受け五時卅分新京驛に赴き藤縣總隊長初め滿洲國政府、各開拓關係者多數の見送りを受けて歸國の途についた

赤玉支配人お目出度 市內東二條通一一カフエー赤玉の支配人野口雄三氏は小吉唯一後藤靖兩氏の媒酌により柿澤地代子孃と良緣整ひ十六日新京神社で華燭の盛典を擧げ引き續いて午後五時から國都飯店で盛大な披露宴を張ることになつた

サーベル を吊つてゐるからと言つて武骨もの揃ひと思つたら大間違ひの首都警察廳の科長、署長さん達、思はぬ人が思はぬ藝(?)を持つてゐる▼先づ筆頭は詩吟の安井特務科長、滅多に聞かれぬが一度び唸れば音吐朗々、それ慨々悲憤の詩を吟ずればまさに懦夫をして憤然たらしめるものがある▼これに負けないのが谷口司法科長の淨瑠璃但し、谷口さんの口調は俊敏な腕に似合はず極めて優しい▼何でも御座れと言ふのが四道街濱田署長で特にズボラ踊りとなると天下一品である▼中央通市原署長が雅びた三十一文字の道に堪能だとはほんとにする人が尠いが愛妻が愛兒に乳を含ます情景を歌つたものなぞ傑作である

見よ!この暴虐、ソ軍內情

知らぬ戰の目的 反ソ空氣瀰漫す

捕虜のソ聯軍團大隊長記者團と語る

第二次ノモンハン事件の激戰にハルハ河畔に於て皇軍の爲に捕虜となつたソ聯ザバイカル軍團大隊長カザコフ(三七)は今皇軍の手厚い看護を受け○○病院に收容されてゐるが十三日記者團との會見に於て暴虐ソ聯の內幕を痛擊し、皇軍の正義と武威を讃へて左の如き興味深き一問一答をなした

問 參戰と捕虜になる迄の經過は?

答 自分は豫備兵であつたが一九三五年に召集されザバイカル軍團に入り動力化部隊の大隊長となつた、ノモンハン事件には七月六日に參戰したが、平時百名足らずの兵團が一躍七百名に增加し然も兵は地方から寄せ集めであつた爲に顏もロクロク知らない部下ばかりだつた

問 ノモンハンでの戰鬪狀況は?

答 七月十日から二日間にわたるハルハ河の激戰で捕虜になつたのであるが、詳しくいふと旅團本部からハルハ河を渡河し、友軍と交替せよといふ進擊命令を受けて進擊したが、晝は猛烈な日本飛行機の空爆に會ひ遂に前進出來得ず、夜に入つてからハルハ河を渡つて進擊した、機關銃その他の兵器を滿載したトラックの渡河が出來ず、加へて地圖がないために土地不案內で行けば國境標にブツかるであらうと進擊を續けてゐる內日本軍のために包圍攻擊を受け七百の部下は五十名を殘して全滅遂に捕虜となつてしまつたものである

問 ソ聯の動力化部隊といふのは?

答 機械化部隊であるが、部下がよせ集めなのでトラックの運轉も知らないといふのが多く、又いざ決戰の場合機銃があつても彈がないといふ狀態で到底戰へるものではない、それに政治部員でグロブロフスキーと大隊長が我軍の隊付でゐたがこれが絶えず督戰の役目をし味方が不利となると何時の間にか姿をくらましてしまふこれが彼等の常套手段である、だから部下も信頼せず軍隊內に反軍的空氣が瀰漫してゐる

問 ノモンハン事件をどう見るか?

答 何時も繰り返してゐるのでたいしたことも感じないがこれ以上は擴大すまい、ソ聯軍內には一體何のためにわれわれ戰つてゐるのかモンゴルのために死を賭して戰ふのは馬鹿らしいと不平ダラダラで、又外蒙軍もあまり戰死者が多いので戰爭はイヤだと反ソ的空氣が瀰漫してゐると聞いてゐた

問 皇軍の軍隊に對する影響は?

答 皇軍のことについては軍隊內で一言も話が出來ないから何も知ることは出來なかつた、若しそうしたことを話したら忽ち投獄されて了ふからだ、ノモンハンの指揮者については知らなかつた、餘りに早く捕虜になつて了つたので兎に角兵隊の食物といふものは不味く待遇も酷いもので日本軍とは格段の相違であることを捕虜となつてから初めて知つた

問 捕虜となつてからの感想は?

答 日本軍の武士道的信義の厚さには感激した、捕虜になつてから負傷してゐたので自動車で途中まで送られ更に飛行機で海拉爾まで送つて戴いた、○○病院に收容された時、日本兵から煙草は貰ふ、慰めては貰ふやらで實際淚の出る位嬉しかつた

問 今後はどうするか

答 自分は文才があるから赤軍の暴狀、國內の模樣など暇にまかせて發表したい、家族はなく妻とは生別し、子供はあつたが列車事故で死んで了つた、だからソ聯には何等思ひ殘すことはなく一生この地に住み、妻を貰つて生活したいそれが念願であると語るカザロフ【寫眞は記者團と】

女人果（じよにんくわ）

小栗虫太郎 作
中島喜美 畫

豹と猫（七）（百四十七）

『六兒さん。』

弓子は、じつにキッパリと確な聲で云つた。

『あたくし 決して後暗いことはないのですから、すこしも怖れはしませんわ。あの方が、なにを握つてゐやうとて問題ぢやありません。』

『では、どうしてなんです？』

するとすると、弓子の聲がちよつと霑んできて、

『それは、伸やの問題を扱ふあの方の態度――。といふよりも、雇はれる者の卑屈さがないことです。それは、まつたく稀らしいとだと思ひますわ。御存知ない立派な方だと思ひますわ。』

『なるほど……。しかし貴女は直情徑行と粗暴の差別を御存知ない……』

と、大兒も、負けず劣らず嘲けるやうに云ふ。

『あなたは、あの亂暴者のために、浴槽のなかへ毆り倒された……。使用人が、社長の令孃を毆るとは、まつたく空前のことです。これにも……』

『……』

『それにも拘はらず、あの亂暴者の威喝に屈してしまふなんて……。まつたく、これまでのお孃さんを思ふと、別人みたいだ。』

『……』

『ねえお孃さん、あの一件はこのまゝ有耶無耶になさるんですか？それとも、さつきの劍幕のやうに電報をうつて、お父さまに免職を要求なさいますか？』

聽いてゐて、靖吉には次の聲が待たれた。

弓子が、それになんと答へをするか。

ところが、意外にも弓子はすこしの亂れも見せない。

『お節介ね、大兒さんは……。誰でも、自分が悪いと知るまでは、我を張るもんですわよ。あたくし 燈火管制を無視して、たいへん悪かつたと思ひますわ。』

『えつ、』

大兒は、あまりな變り方に二の句が出ない。

が、弓子とすれば、靖吉に大兒といふまるで反對の二人が、今宵、よい對照を見せてくれたので、はじめて分つた譯である。

もし、大兒のあふした行爲がなければ、おそらく、靖吉の眞性が盛りあがるやうには映らなかつたらうし、云はば大兒は、結局靖吉を引き立てるやうな、才子陋才の破に目落ちたわけである。

『あたくし、いつかあの方にお詫びしたいと思ふくらゐですの。社長の娘を笠に着て、たいへん悪かつたと思ひますわ。』

弓子も、いつとなくシンミりした聲になつてきた。

（驚いた。こりや、大變な變りやうだ。）

と、大兒も二の句が出ず、呆れてしまつたらしい。

『ですから、今夜船室へは戻りません。』

やがて、弓子がキッパリといつた。

『たとへ、百日でも、伸やがハッキリするまで、此處にゐますからね。』

それなり、受話器をかける音がピーンと響いた。

靖吉も、しばらくは啞然として、その場を動けなかつた白みゆく夜――。

それと同じに、伸子の自殺が一轉機となり、弓子にも新道が照しだされたのか？

と、靖吉が、ジャイロの微動を總身に感じながら、立ちつくしてゐるとき、電話のベルが鳴つた。

『お掛けいたしますか？唯今病室のお話しが濟みましたから……。』

『いゝよ、僕はこれから行く』

それから、曉の海氣をゆつたりと吸ひながら、蜿りくねり、病室へ歩んで往つた。